

令和6年度盛岡市立青山小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕

図面リスト		
意匠図		
図面番号	図面内容	縮尺
A-1	建築改修工事特記仕様書 No1	NO SCALE
A-2	建築改修工事特記仕様書 No2	NO SCALE
A-3	建築改修工事特記仕様書 No3	NO SCALE
A-4	建築改修工事特記仕様書 No4	NO SCALE
A-5	建築改修工事特記仕様書 No5	NO SCALE
A-6	付近見取図、配置図	1/500
A-7	仮設計画図	1/500
A-8	【既存】1階平面図	1/200
A-9	【改修】1階平面図	1/200
A-10	【既存】2階平面図	1/200
A-11	【改修】2階平面図	1/200
A-12	【既存】3階平面図	1/200
A-13	【改修】3階平面図	1/200
A-14	【既存】【改修】屋根伏図	1/200

図面リスト		
意匠図		
図面番号	図面内容	縮尺
A-15	【既存】管理・教室棟（棟30）立面図1	1/100
A-16	【改修】管理・教室棟（棟30）立面図1	1/100
A-17	【既存】管理・教室棟（棟30）立面図2	1/100
A-18	【改修】管理・教室棟（棟30）立面図2	1/100
	欠番	
	欠番	
	欠番	
	欠番	
A-23	更新避難器具詳細図	1/20
A-24	1階建具キープラン	1/200
A-25	2階建具キープラン	1/200
A-26	3階建具キープラン	1/200
A-27	建具表（1）	1/50
A-28	建具表（2）	1/50

図面リスト		
電気設備図		
図面番号	図面内容	縮尺
E-1	電気設備工事 特記仕様書	NO SCALE
E-2	案内図、配置図	1/500
E-3	火災報知設備・拡声設備・電灯設備 1階平面図	1/200
E-4	火災報知設備・拡声設備・電灯設備 2階平面図	1/200
E-5	火災報知設備・拡声設備・電灯設備 3階平面図	1/200
E-6	火災報知設備・電灯設備 機器表	NO SCALE
E-7	入退室監視設備図	1/200
E-8	監視カメラ設備図	1/200



外壁改修工事	① 浮き部改修	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>アンカーピン(本/m)</th> <th>注入口(箇/m)</th> <th>想定箇所</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※12</td> <td>一般部</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※20</td> <td>※20</td> <td>一般部</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※12</td> <td>一般部</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※9</td> <td>一般部</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td>一般部</td> </tr> </table>			工法	アンカーピン(本/m)	注入口(箇/m)	想定箇所	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※12	一般部	・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※20	※20	一般部	・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※12	一般部	・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※9	一般部	・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※16	※16	一般部
	工法	アンカーピン(本/m)	注入口(箇/m)	想定箇所																								
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※12	一般部																									
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※20	※20	一般部																									
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※12	一般部																									
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※9	一般部																									
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※16	※16	一般部																									
② モルタル塗替え工法	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>材</th> <th>料</th> <th>平均深さ(mm)</th> <th>想定箇所</th> </tr> <tr> <td>※ タイル貼り</td> <td>※ 可とう性エポキシ樹脂</td> <td>モルタル</td> <td>0.2~0.3未満</td> <td>一般部</td> </tr> <tr> <td>・タイル張替工法</td> <td>モルタル</td> <td></td> <td>10~15未満</td> <td>一般部</td> </tr> </table>			工法	材	料	平均深さ(mm)	想定箇所	※ タイル貼り	※ 可とう性エポキシ樹脂	モルタル	0.2~0.3未満	一般部	・タイル張替工法	モルタル		10~15未満	一般部										
工法	材	料	平均深さ(mm)	想定箇所																								
※ タイル貼り	※ 可とう性エポキシ樹脂	モルタル	0.2~0.3未満	一般部																								
・タイル張替工法	モルタル		10~15未満	一般部																								

外壁改修工事	① 塗り仕上げ外壁	<table border="1"> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕上の形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材S1</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材S1</td> <td>・ゆず肌</td> <td>・ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材E</td> <td>・平たん</td> <td>・こて</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材E</td> <td>・凹凸</td> <td>・吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防汚形外装薄塗材E</td> <td>・着色面材</td> <td>・ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・厚付け仕上塗材</td> <td>・砂壁状</td> <td>・こて</td> <td></td> </tr> </table>			種類(呼び名)	仕上の形状	工法	備考	・外装薄塗材S1	・砂壁状	・吹付け		・可とう形外装薄塗材S1	・ゆず肌	・ローラー		・外装薄塗材E	・平たん	・こて		・可とう形外装薄塗材E	・凹凸	・吹付け		・防汚形外装薄塗材E	・着色面材	・ローラー		・厚付け仕上塗材	・砂壁状	・こて	
	種類(呼び名)	仕上の形状	工法	備考																												
・外装薄塗材S1	・砂壁状	・吹付け																														
・可とう形外装薄塗材S1	・ゆず肌	・ローラー																														
・外装薄塗材E	・平たん	・こて																														
・可とう形外装薄塗材E	・凹凸	・吹付け																														
・防汚形外装薄塗材E	・着色面材	・ローラー																														
・厚付け仕上塗材	・砂壁状	・こて																														
② 複層仕上塗材	<table border="1"> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕上の形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・複層塗材CE</td> <td>・凹凸</td> <td>・吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・複層塗材SE</td> <td>・ゆず肌</td> <td>・ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形改修用仕上塗材</td> <td>・可とう形改修</td> <td>・吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形改修用仕上塗材</td> <td>・可とう形改修</td> <td>・ローラー</td> <td></td> </tr> </table>			種類(呼び名)	仕上の形状	工法	備考	・複層塗材CE	・凹凸	・吹付け		・複層塗材SE	・ゆず肌	・ローラー		・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修	・吹付け		・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修	・ローラー										
種類(呼び名)	仕上の形状	工法	備考																													
・複層塗材CE	・凹凸	・吹付け																														
・複層塗材SE	・ゆず肌	・ローラー																														
・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修	・吹付け																														
・可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修	・ローラー																														

網戸	① 網戸	<p>使用方法による区分 ※外面納まりの可動式・内部納まりの開き式 <5.2.3></p> <p>防虫網(線径0.25mm 網目16-18メッシュ)</p> <p>・ガラス繊維入り合成樹脂 ※ATP/UX(SUS 316) ※合成樹脂</p> <p>防鳥網 ※ステンレス(SUS304) 線径1.5mm ピッチ15mm</p>																																				
	② 樹脂製建具	<p>外部に面する建具性能等級等 <5.3.2><表5.3.1.1></p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠の見込み寸法(mm)</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td>A-4</td> <td>W-4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>S-5</td> <td></td> <td>W-5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td></td> <td></td> <td>※建具表による</td> </tr> </table> <p>※適用箇所は図示による</p> <p>防音ドア、防音サッシ <表5.3.2></p> <p>・適用する(適用範囲は図示による) ※適用しない</p> <p>・適用する場合の遮音性の等級 ・T-1種 ・T-2種</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ <表5.3.3></p> <p>・適用する(適用範囲は図示による) ※適用しない</p> <p>・適用する場合の断熱性の等級 ・H-A種 ・H-B種 ・H-C種</p> <p>表面色 <5.3.4></p> <p>・標準色(白) ・特注色(・黒・ブラウン・シルバー)</p> <p>簡易気密型ドアセット <5.4.2><表5.4.1><表5.4.2></p> <p>※使用する(適用範囲は図示による)</p> <p>・気密性 ※A-3</p> <p>・水密性 ※W-1</p> <p>・使用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 ※S-4 ・S-5</p> <p>建具寸法が<5.4.4(1)>を超える又は図示された建具に使用する鋼板の厚さ</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>使用箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>窓</td> <td>枠</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>出入口</td> <td>枠</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>戸</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中骨</td> <td>2.3</td> </tr> </table> <p>上記以外 <表5.4.2>に同じ</p> <p>標準型鋼製建具 ※使用する ・使用しない <5.4.6></p> <p>簡易気密型ドアセット <5.5.2><表5.5.1></p> <p>※使用する(適用箇所は図示による)</p> <p>・気密性 ※A-3</p> <p>・使用しない</p> <p>戸の鋼板 ※垂絡つき鋼板 ・ピノル被覆鋼板 ・カラー鋼板</p> <p>標準型鋼製建具 ※使用する ・使用しない <5.5.6></p> <p>標準型鋼製建具の小窓枠、がらり ※鋼製 ・アルミ製</p> <p>コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(コンクリート打ち直し仕上げ外壁改修)による</p> <p>モルタル面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処理は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(モルタル塗り仕上げ外壁改修)による</p> <p>既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(仕上げ外壁等改修)による</p>			種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)	・A種	S-4	A-4	W-4		・B種	S-5		W-5		・C種	S-6			※建具表による	区分	使用箇所	厚さ(mm)	窓	枠	4	出入口	枠	2.3		戸	2.3		中骨
種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)																																		
・A種	S-4	A-4	W-4																																			
・B種	S-5		W-5																																			
・C種	S-6			※建具表による																																		
区分	使用箇所	厚さ(mm)																																				
窓	枠	4																																				
出入口	枠	2.3																																				
	戸	2.3																																				
	中骨	2.3																																				

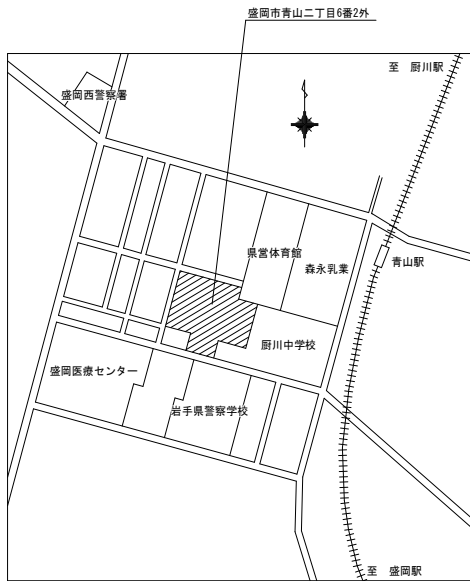
11. 重量シャッター	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>シャッターケース</th> <th>耐風圧強度</th> <th>開閉方式</th> <th>保護装置</th> </tr> <tr> <td>・管理用シャッター</td> <td>※ 設ける</td> <td></td> <td>※ 上部電動式(手動併用)</td> <td>障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。</td> </tr> <tr> <td>・防火シャッター</td> <td>※ 設ける</td> <td></td> <td>※ 上部電動式(手動併用)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防煙シャッター</td> <td>※ 設ける</td> <td></td> <td>※ 上部電動式(手動併用)</td> <td></td> </tr> </table>					種類	シャッターケース	耐風圧強度	開閉方式	保護装置	・管理用シャッター	※ 設ける		※ 上部電動式(手動併用)	障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。	・防火シャッター	※ 設ける		※ 上部電動式(手動併用)		・防煙シャッター	※ 設ける		※ 上部電動式(手動併用)	
	種類	シャッターケース	耐風圧強度	開閉方式	保護装置																				
・管理用シャッター	※ 設ける		※ 上部電動式(手動併用)	障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。																					
・防火シャッター	※ 設ける		※ 上部電動式(手動併用)																						
・防煙シャッター	※ 設ける		※ 上部電動式(手動併用)																						
12. 軽量シャッター	<table border="1"> <tr> <th>開閉形式</th> <th>シャッターケース</th> <th>耐風圧強度</th> <th>スラットの形状</th> <th>保護装置</th> </tr> <tr> <td>※ 手動式</td> <td>※ 設ける</td> <td></td> <td>※ インターロッキング型</td> <td>障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。</td> </tr> <tr> <td>・上部電動式(手動併用)</td> <td>・設けない</td> <td></td> <td>※ オーバーラッピング型</td> <td></td> </tr> </table>					開閉形式	シャッターケース	耐風圧強度	スラットの形状	保護装置	※ 手動式	※ 設ける		※ インターロッキング型	障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。	・上部電動式(手動併用)	・設けない		※ オーバーラッピング型						
開閉形式	シャッターケース	耐風圧強度	スラットの形状	保護装置																					
※ 手動式	※ 設ける		※ インターロッキング型	障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。																					
・上部電動式(手動併用)	・設けない		※ オーバーラッピング型																						

1. 改修範囲
既存壁の撤去に伴う当該壁の取合天井、壁、床の改修範囲
※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
・ 図示の範囲
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合天井の改修範囲
※ 壁面より高幅60mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
・ 図示の範囲
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※ 既存のまま
・ 図示の範囲
合成樹脂塗料の除去方法
・ 機械的除去方法
・ 当該室全体
・ 図示の範囲
間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修方法
※ (4.4.9)による
・ ()
表面仕上げの程度
表面仕上げの種類
・ A種
・ B種
・ C種
機械加工
・ H-A種
・ H-B種
・ H-C種
手加工
・ H-A種
・ H-B種
・ H-C種
含水率
下地材 ※ A種 ・ B種
選作材 ※ A種 ・ B種
造作材の材質 ※ A種 ・ B種
6. 集材材
造作用集材材は(6.5.2(3))による
見掛け材 ※ 1等 ・ 2等
単材の厚さ(mm) 10~15
7. 床張り用合板
下地用合板
※ JASの構造用合板 特種 2等以上 C-D以上
8. 防虫・防蟻・防虫処理
薬剤の加圧注入による防虫・防蟻処理
薬剤の加圧注入処理を行ったうち、現場におけるK2・K3・K4
9. 軽量鉄骨天井
野縁などの種類
10. 軽量鉄骨壁下地材
スタッド、ランナーなどの種類は(6.7.1)による
11. 体育館の鋼製床下地
JIS A5705のJIS表示認証製品
12. ビル床シート張り
13. ビル床タイル張り
14. ビル床タイルの特殊機能
15. 視覚障害者用床タイル
16. ビル床幅木

17. カーペット敷き
タフトカーペット
18. 合成樹脂塗料
19. フローリング張り
20. 敷き
21. 石こうボード
22. 遮音シート材
23. 壁紙張り
24. タイル張り
25. セルフレリング材

1. 防火材料
2. 下地調整
3. 錆止め塗料
4. 各種塗装
5. 鉄骨の種類
6. 溶接金網
7. 鉄筋の継手
8. 柱の帯筋
9. 設計基準強度

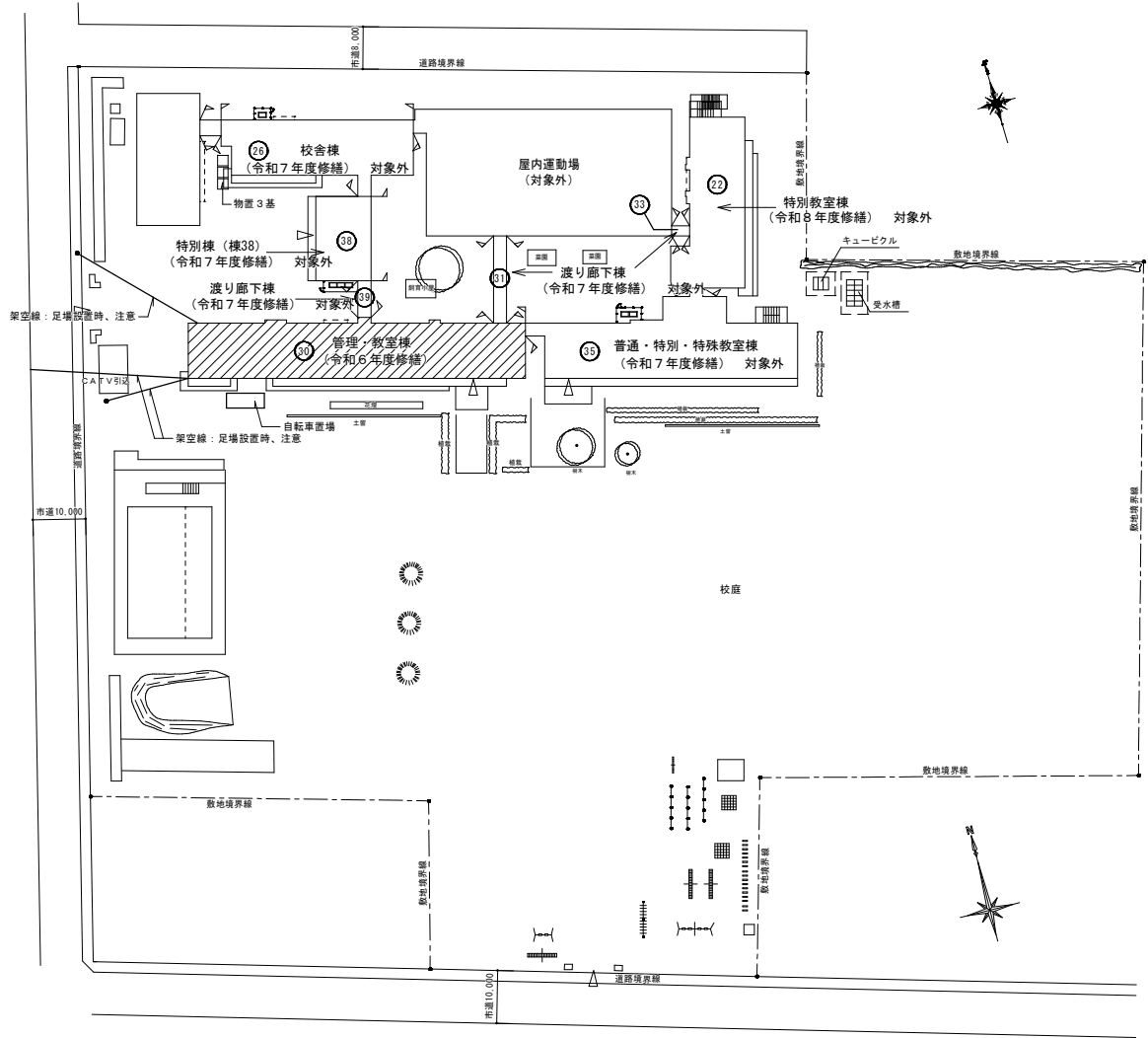
2. レディーミクストコンクリート
3. 打ち上げの種別
4. セメントの種類
5. 骨材
6. 混和材料
7. 軽量コンクリート
8. 無筋コンクリート
9. グラウト材
10. 柱底等の均しモルタル
11. 型枠
12. コンクリートの打込み方法
13. 既存部分の撤去
14. 1. あと施工アンカー
15. 2. あと施工アンカーの試験
16. 3. 埋込配管等の埋設
17. 1. 鉄骨製作工場
18. 2. 鋼材の種類
19. 3. 高力ボルト
20. 4. 溶接部の試験
21. 5. 錆び止め塗装
22. 耐火保護



付近見取図

修繕対象棟

用途・棟番号	建築年	構造	階数	延べ床面積	計画年度	
学校校舎 22	S54.1	鉄筋コンクリート造	3	1,146 m ²	令和8年度修繕	対象外
学校校舎 26	S54.12	鉄筋コンクリート造	3	1,147 m ²	令和7年度修繕	対象外
学校校舎 30	S56.2	鉄筋コンクリート造	3	2,026 m ²	令和6年度修繕	
学校校舎 31	S56.2	鉄骨造	1	41 m ²	令和7年度修繕	対象外
学校校舎 33	S56.3	鉄骨造	1	6 m ²	令和7年度修繕	対象外
学校校舎 35	H4.3	鉄筋コンクリート造	3	1,618 m ²	令和7年度修繕	対象外
学校校舎 38	S54.12	鉄筋コンクリート造	3	504 m ²	令和7年度修繕	対象外
学校校舎 39	S56.2	鉄筋コンクリート造	3	60 m ²	令和7年度修繕	対象外
合計				6,548 m ²		



※消火器を交換する（ABC粉末（蓄圧式）10型）

校舎全棟分 } 計35本

※棟26・棟38の外壁仕上塗材にアスベスト含有

※棟22の外壁仕上塗材の下地調整材にアスベスト含有

配置図 S=1/500

凡例

: 修繕対象棟を示す

特記	・	
	・	
	・	
	・	



有限 環境 計画 工房
 会社 設立 昭和54年11月16日 TEL(019) 645-0380
 F020-0121 登録建築師事務所 第16-5 第4(2808)1068号
 一級建築士事務所 国土農林省登録 第4(2808)1068号
 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 濱端 俊一

設計年月日

R5・12・

担当

工藤

検図

成田

調査

黒澤

修繕名称

令和6年度盛岡市立青山小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕

図面名称

付近見取図 配置図

図面番号

A — 6





縮尺

A1: 1/500
A2: 1/1000

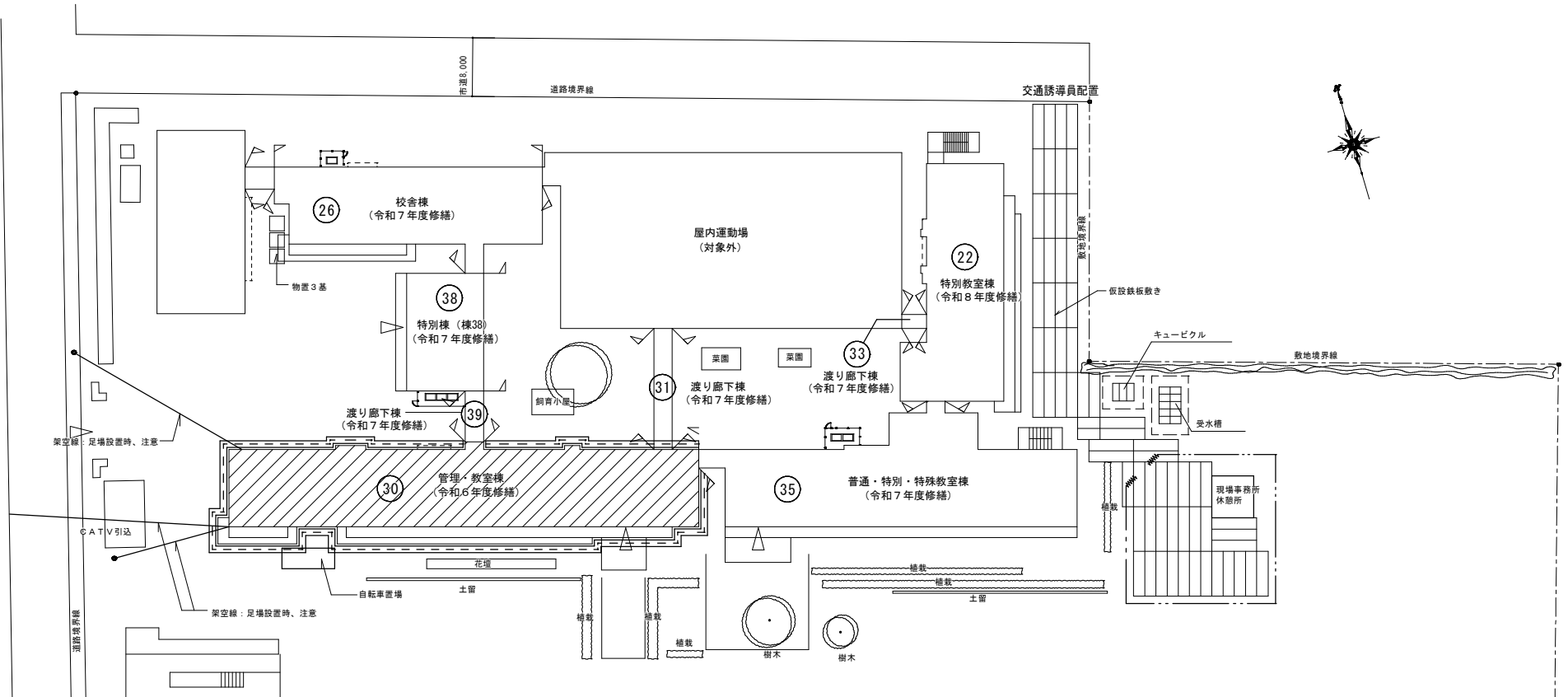
特記仕様

- 1) 発生材の処理
適正に処理すること。
- 2) 修繕条件
協議の上決定する。
 - i) 作業時間 協議の上決定する。
 - ① 午前7時から時半の登校時間をさけることを基本とし、学校との打ち合わせにより詳細を決定すること。
 - ② 平日作業については、授業に支障がない工事内容であれば、できる可能性があります。
 - ③ 土日作業については、学校と協議の上決定すること。
 - ④ 釘り等の露出し作業、登下校時の作業車の出入り、学校行事での来客等における制限についても、学校と協議の上決定すること。
 - ii) 工事用車両の駐車場所 協議の上決定する。
 - iii) 資機材置き場 協議の上決定する。
 - iv) 修繕箇所 事前に調査報告し、監督員の承諾を受けること。
- 3) 事故報告
事故が発生した場合は、「盛岡市建設工事における事故報告要領」に基づき報告すること。
(要領は盛岡市ホームページからダウンロードすること)
- 4) その他
 - i) 本修繕は使用中の建物を修繕するため、工程計画及び来客・職員・生徒の安全確保について、市、施設管理者と十分に協議の上施工すること。
 - ii) 毎日、作業のはじめと終わりに、施設管理者へ連絡すること。
 - iii) 大型重機、工事資材等の搬出入の際は歩行者及び通行車両の安全に配慮し、必要に応じ誘導員を配置すること。
 - iv) 契約前の現地調査は、原則出来ませんのでご了承ください。
 - v) 隠蔽部分について、隠蔽部分が明らかになった時点で監督員と協議すること。

【 凡例 】

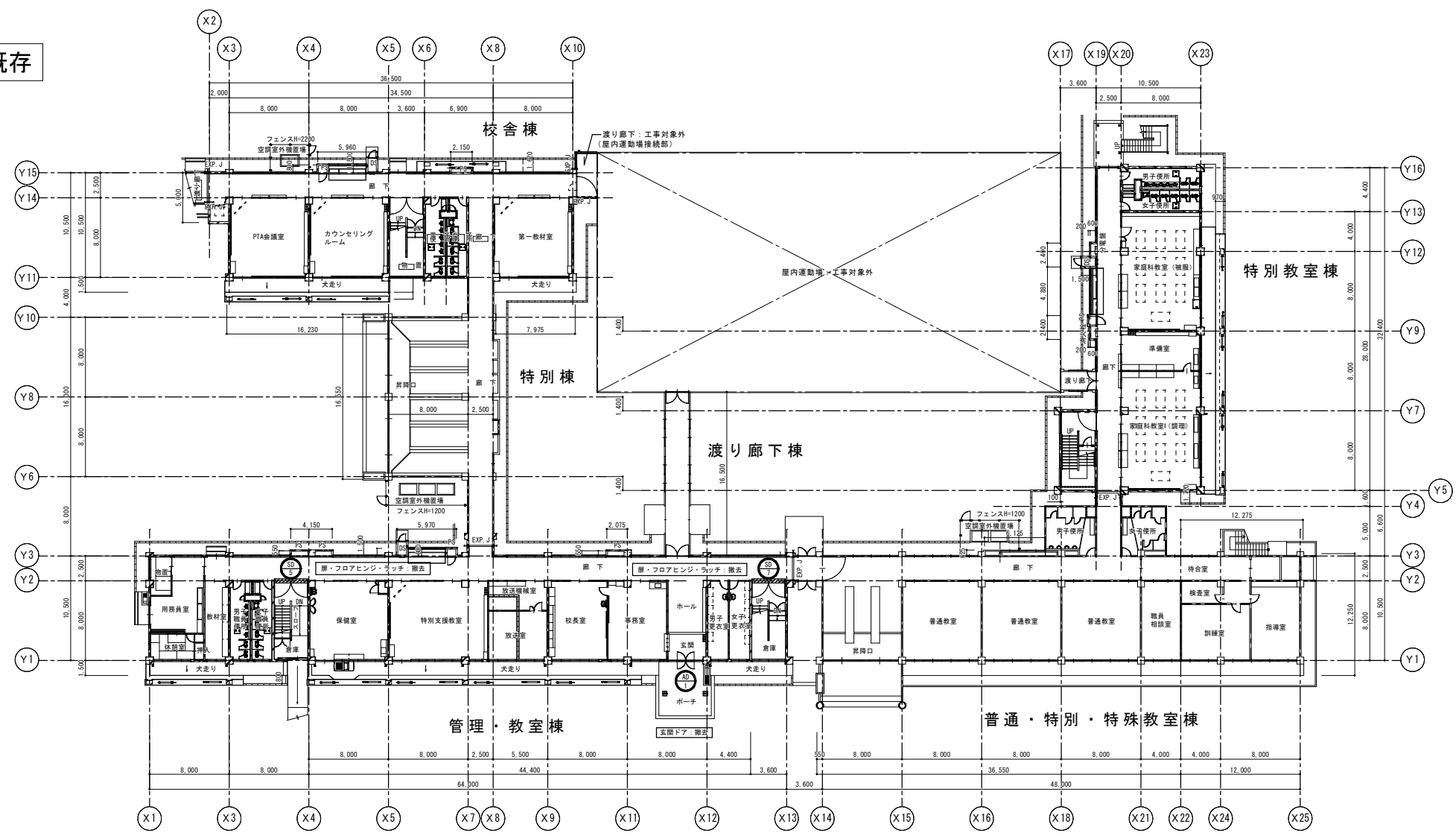
-  足場 くさび緊結式足場（手摺先行方式）W900+ブラケット
(バルコニー内：くさび緊結式足場（手摺先行方式） W900+ブラケット)
-  仮囲い：シート張りH=2.0m
-  キャスターゲート：W=6.0m
-  仮設鉄板敷き t=22 1,524×6,096

※中庭への足場材搬入は、ラフタークレーン又は人力で校舎内を運搬する。

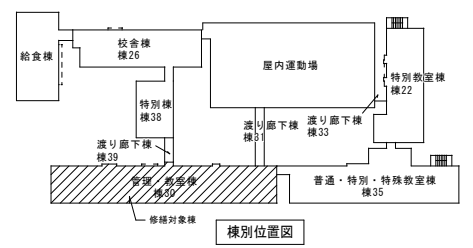


仮設計画図 S=1/300

既存

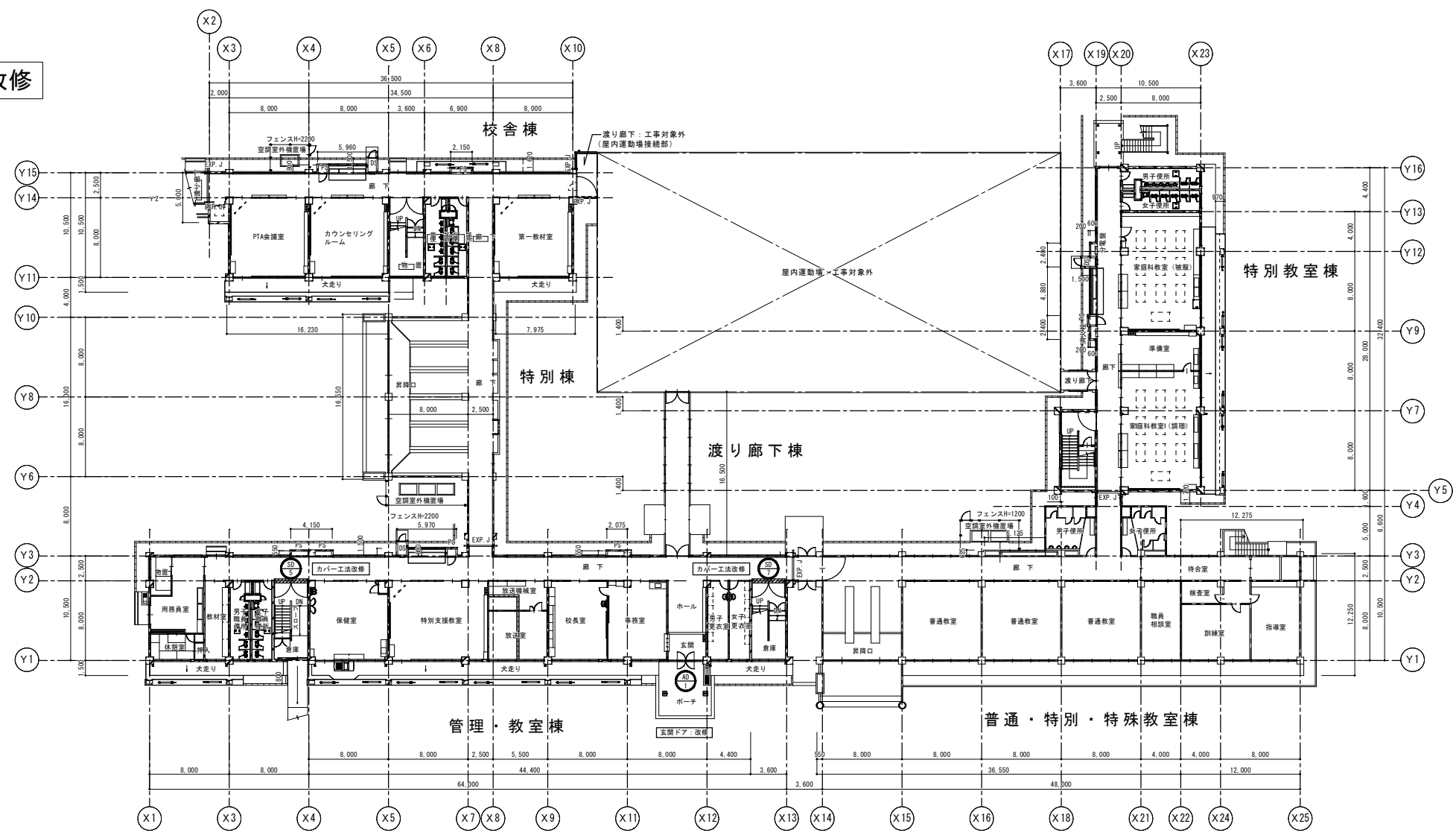


1階平面図 S=1/200

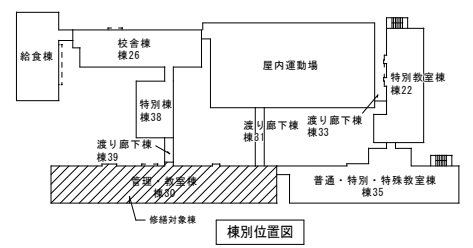


特記	・	 有限環境計画工房 会社 〒020-0121 岩手県盛岡市庄田16-5 TEL(019)645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第カ(2808)1068号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 齊瑞 俊一	設計年月日	担当	概図	照査	修繕名称	図面番号	
	・		R5・12	工藤	成田	黒澤	令和6年度盛岡市立青山小学校校舎安全対策(外壁・屋根等)修繕	図面名称	図面番号
・	・						【既存】1階平面図	縮尺 A1:1/200 A2:1/400	A-8

改修

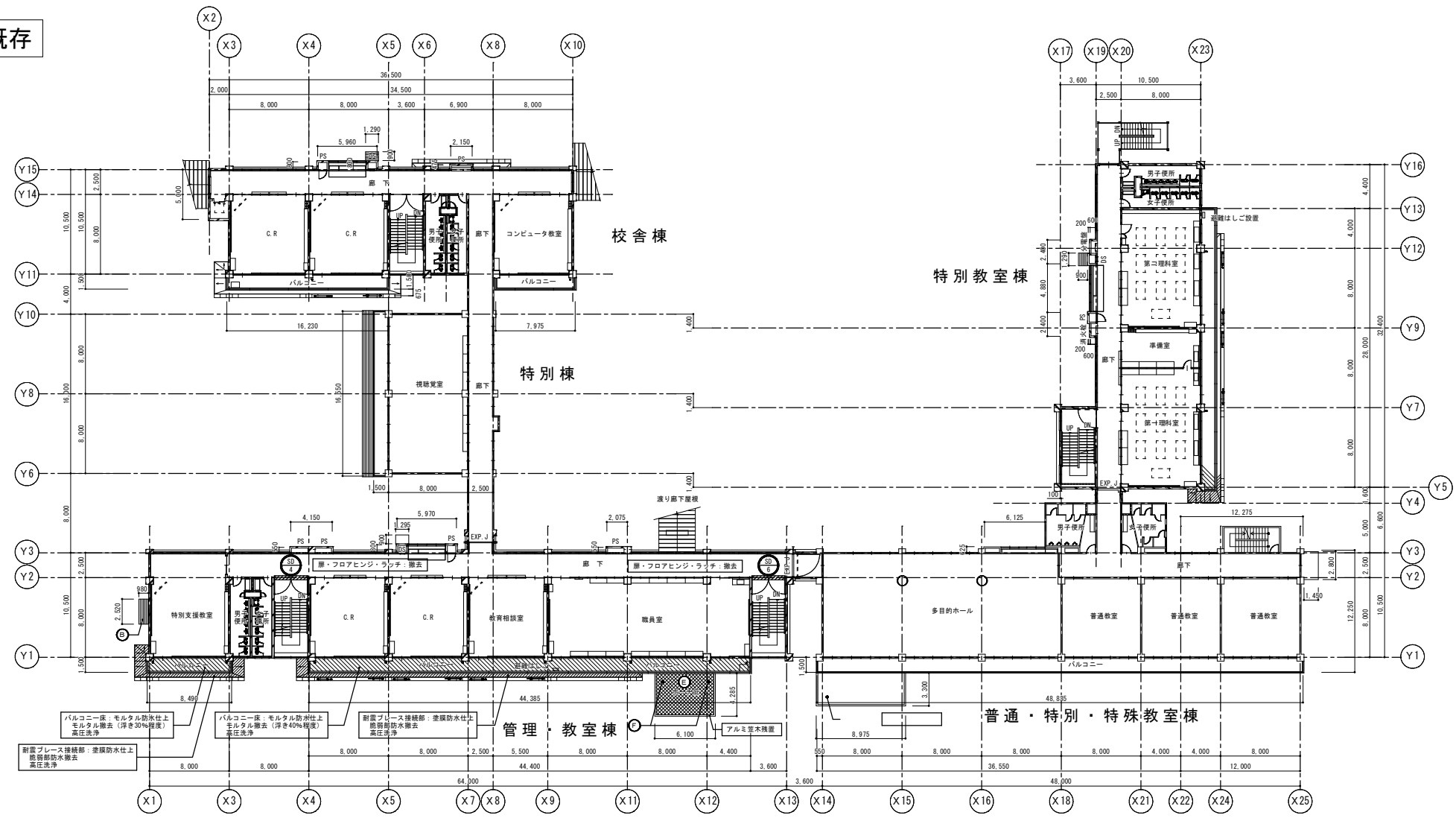


1階平面図 S=1/200

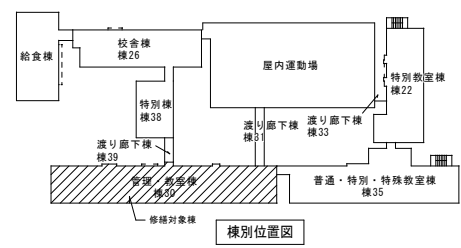


特記	・	 有限環境計画工房 会社 〒020-0121 岩手県盛岡市山王町16-5 TEL(019)645-0380 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第カ(2808)1068号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 齊瑞 俊一	設計年月日	担当	概図	照査	修繕名称	図面番号
	・		R5・12	工藤	成田	黒澤	令和6年度盛岡市立青山小学校校舎安全対策(外壁・屋根等)修繕	図面名称
・	・						【改修】1階平面図	A-9

既存



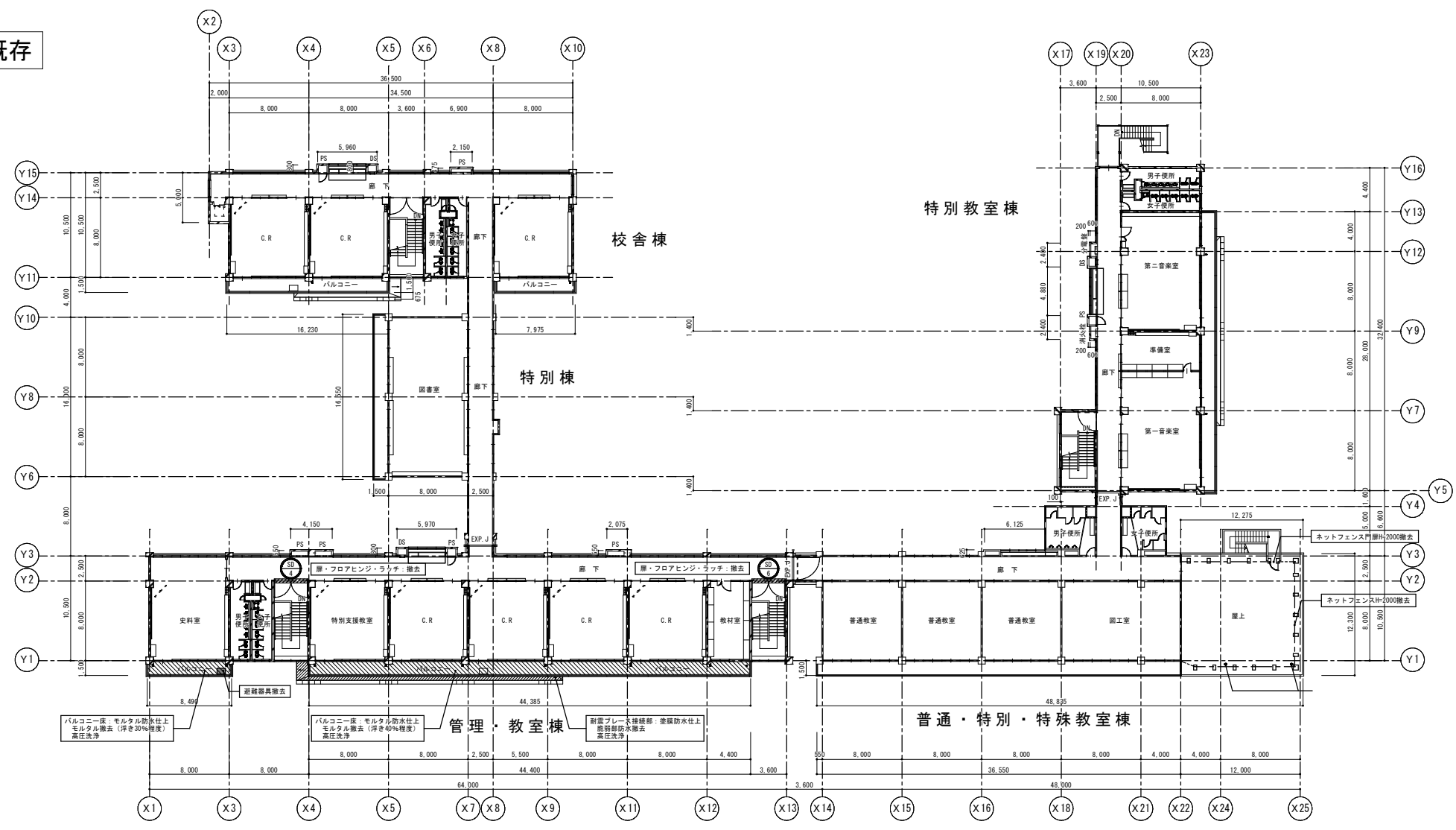
2階平面図 S=1/200



外部仕上表		
符号	部位	改修前 仕上
A	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 瓦葺き
B	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 横葺き
C	破風・鼻隠し EXP-J部窓木	カラー鉄板 t=0.4包み (破風・鼻隠しH=300) EXP-J部窓木 ポンデ鋼板 t=1.6・W360
D	雪止め	L-50×50×4 ○P 塗り
E	除塵根 底	均しモルタル下地、シート防水 t=2.0
F	ドレン	ルーフトレンφ100
G	窓木	ポンデ鋼板 t=1.6・W=200残置

※シート防水撤去範囲：降雨等により、屋内への漏水等が発生させないように十分に留意して施工すること

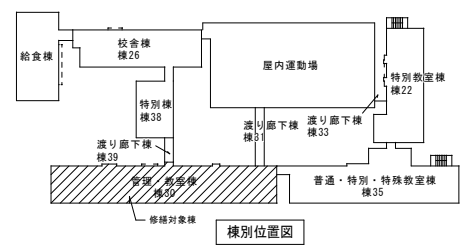
既存



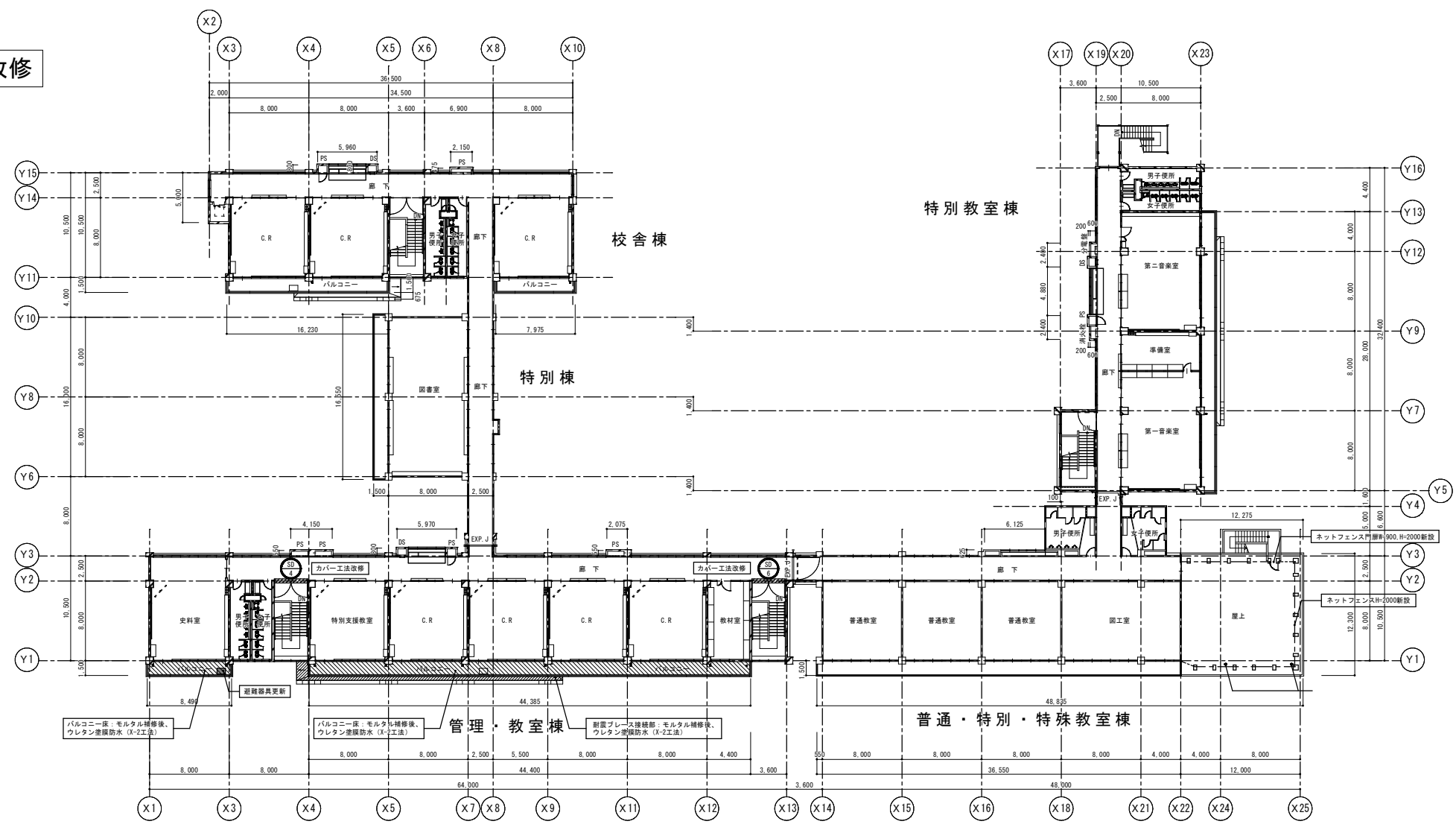
3階平面図 S=1/200

外部仕上表		
符号	部位	改修前 仕上
A	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 瓦葺き
B	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 横葺き
C	破風・鼻隠し EXP-J部窓木	カラー鉄板 t=0.4包み (破風・鼻隠しH=300) EXP-J部窓木 ポンデ鋼板 t=1.6・W360
D	雪止め	L-50×50×4 ○P塗り
E	除塵根 底	均しモルタル下地・シート防水 t=2.0
F	ドレン	ルーフドレンφ100
G	笠木	ポンデ鋼板 t=1.6・W=200残置

※シート防水撤去範囲：降雨等により、屋内への漏水等を発生させないように十分に留意して施工すること

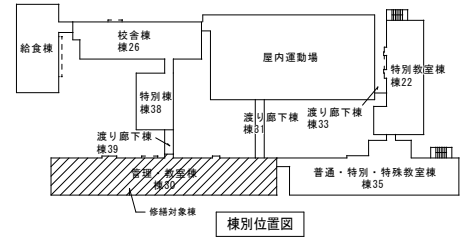


改修

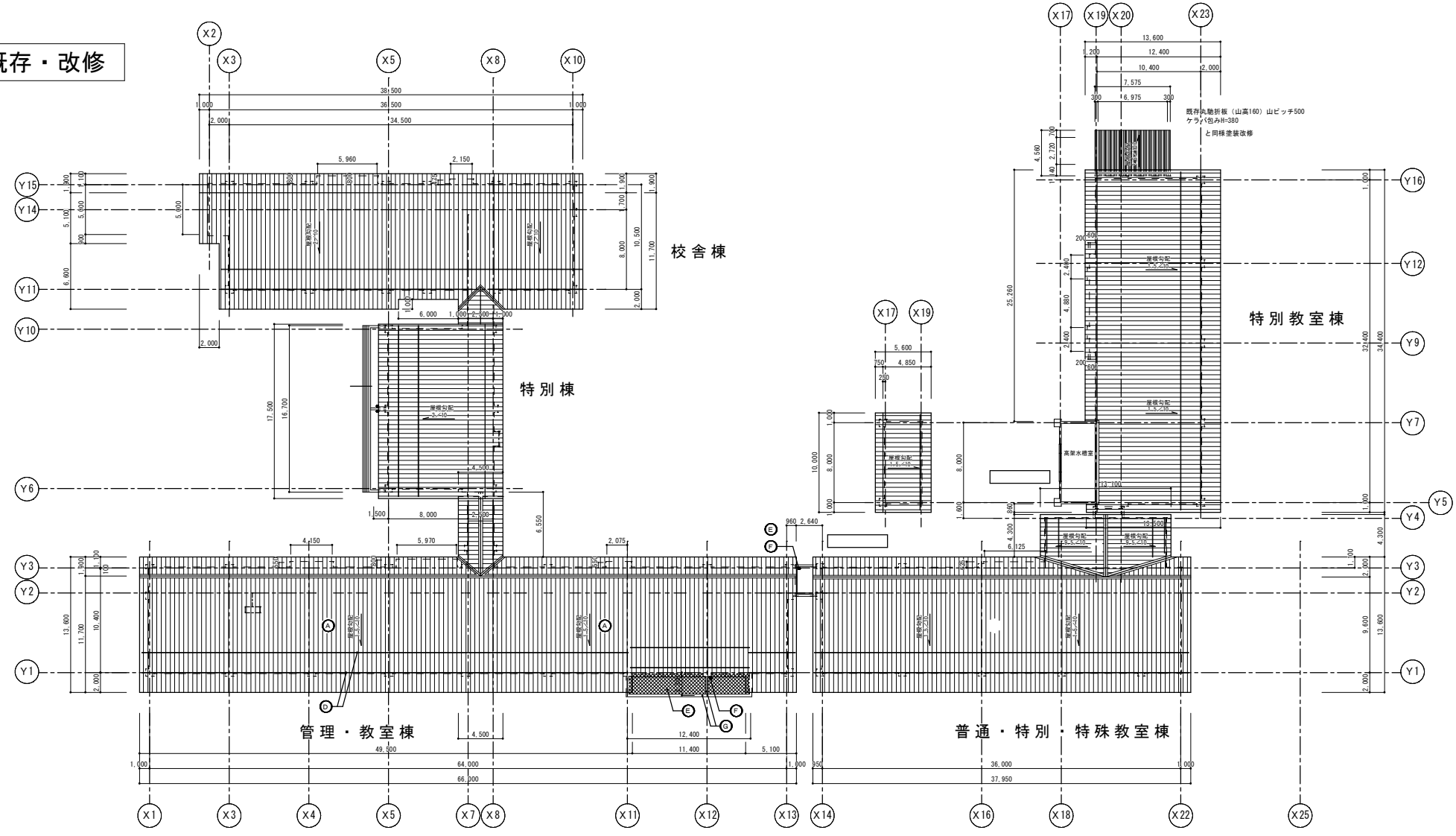


3階平面図 S=1/200

外部仕上表		
符号	部位	改修後 仕上
A	屋根	高圧洗浄・下地調整R8種・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
B	屋根	高圧洗浄・下地調整R8種・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
C	破風・鼻隠し EXP-J部塗木	高圧洗浄・下地調整R8種・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
D	窓止め	高圧洗浄・下地調整R8種・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
E	除塵根	既存防水層撤去(平床・立上共)、ケレン、清掃、クラック補修後 絶縁用シート敷設のうえ、塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート防水t=1.5 (S-W2工法)
F	ドレン	既存ドレンキャップ・目皿撤去、改修用ドレン(アルミ製、φ100)新設
G	笠木	高圧洗浄・下地調整R8種・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)



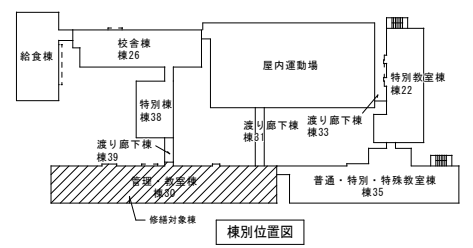
既存・改修

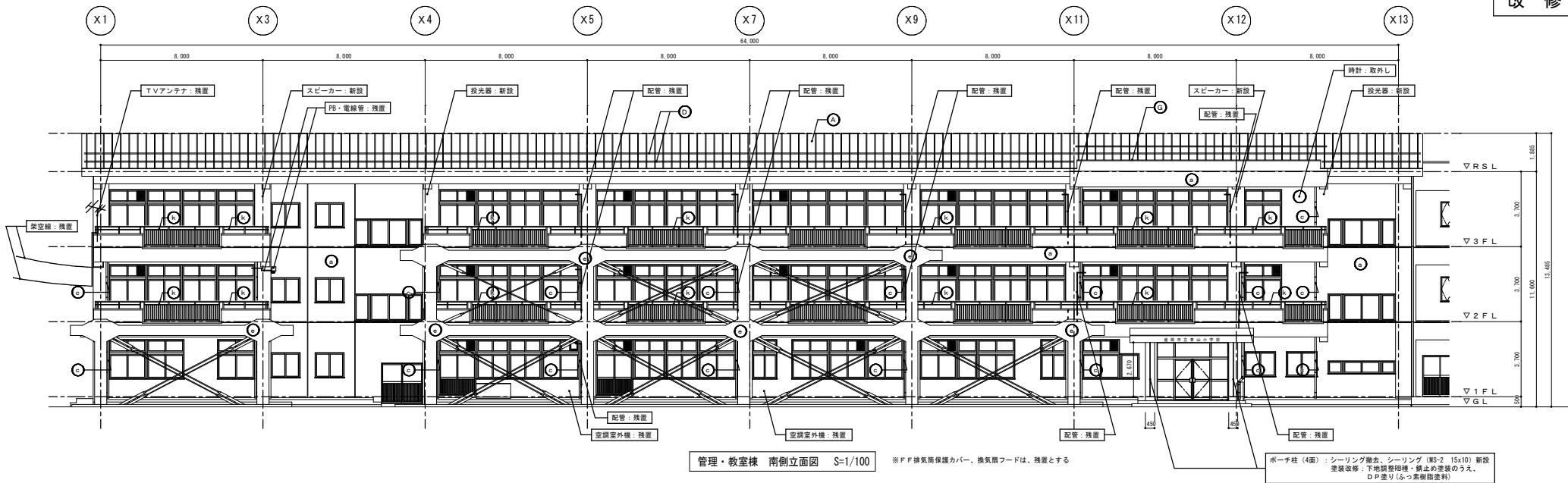


外部仕上表			
符号	部位	改修前 仕上	改修後 仕上
A	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 瓦葺き	高圧洗浄・下地調整R種・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
B	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 横葺き	高圧洗浄・下地調整R種・錆止めの塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
C	破風・鼻隠し EXP-J部塗木	カラー鉄板 t=0.4包み(破風・鼻隠しH=300) EXP-J部塗木ボンデ鋼板 t=1.6・W360	高圧洗浄・下地調整R種・錆止めの塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
D	雪止め	L-50×50×4 OP塗り	高圧洗浄・下地調整R種・錆止めの塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
E	除塵根 底	均しモルタル下地、シート防水 t=2.0	既存防水層撤去(平場・立上共)、ケレン、清掃、クラック補修後 絶縁用シート敷設のうえ、塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート防水 t=1.5 (S-W2工法)
F	ドレン	ルーフレンφ100	既存ドレンキャップ・目皿撤去、改修用ドレン(アルミ製、φ100)新設
G	塗木	ボンデ鋼板 t=1.6・W=200残置	高圧洗浄・下地調整R種・錆止めの塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)

※シート防水撤去範囲：降雨等により、屋内への漏水等を発生させないように十分に留意して施工すること

屋根伏図 S=1/200

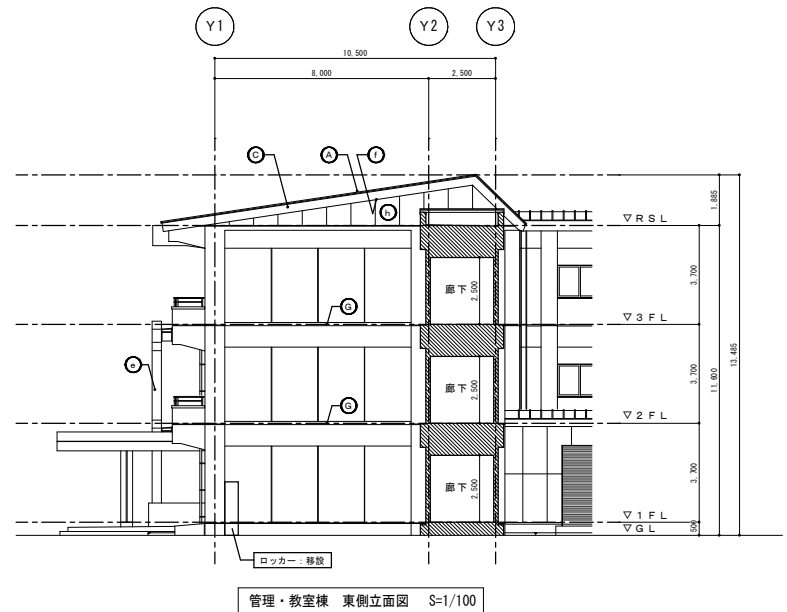




管理・教室棟 南側立面図 S=1/100

* F F 障気保保護カバー、換気用フードは、残置とする

ボ-手柱(4番): シーリング撤去、シーリング(MS-2 15x10)新設
 塗装改修: 下地調整珪障・錆止め塗装のうえ、
 DP塗り(ふっ素樹脂塗料)



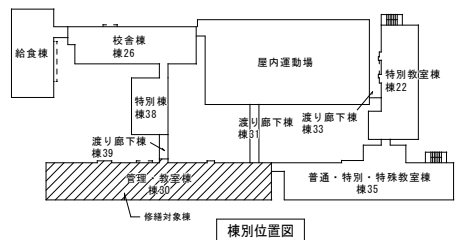
管理・教室棟 東側立面図 S=1/100

校舎30: 管理・教室棟 外壁補修 概数表

電装 (m)	545.01
浮き (m)	13.59
Pコン部欠損 (か所)	61.00
欠損部: 300×300未満 (か所)	155.00
欠損部: 500×500未満 (か所)	43.00
欠損部: 700×700未満 (か所)	12.00
欠損部: 700×700超え (m)	3.49
爆装 (か所)	70.00

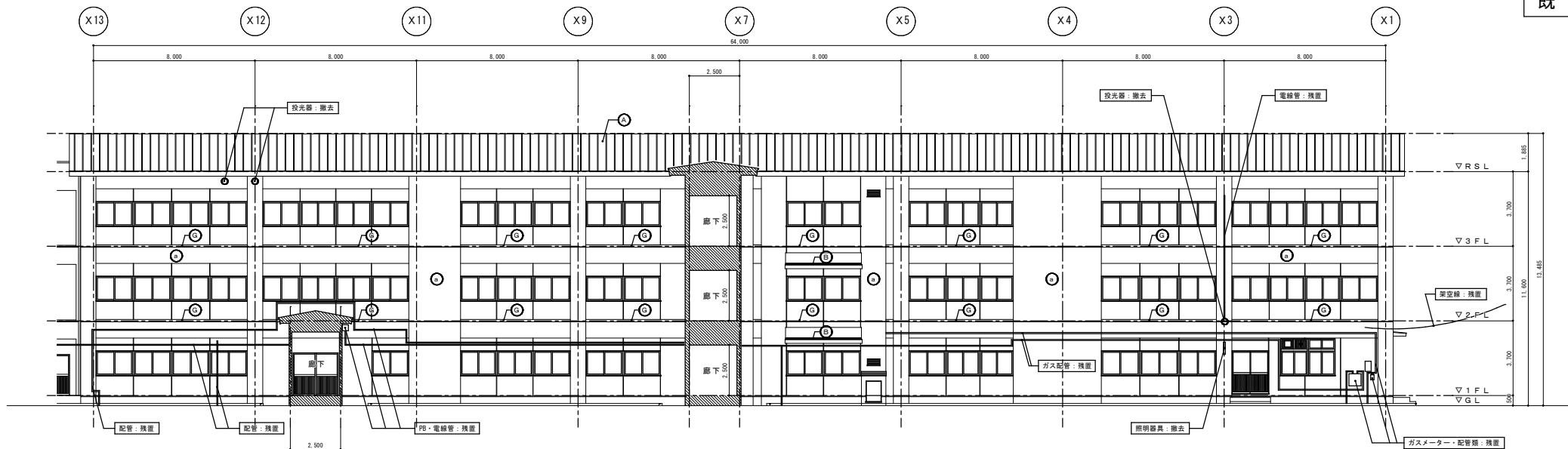
補修方法

電装注入補修	無機質系注入材 一材型
浮き部補修	アンカービニング部分エポキシ樹脂注入工法
Pコン部補修	新り、除根、防錆、ポリマーセメントモルタル埋戻し
欠損部補修	新り、ポリマーセメントモルタル充填
爆装部補修	新り、除根、防錆、ポリマーセメントモルタル埋戻し



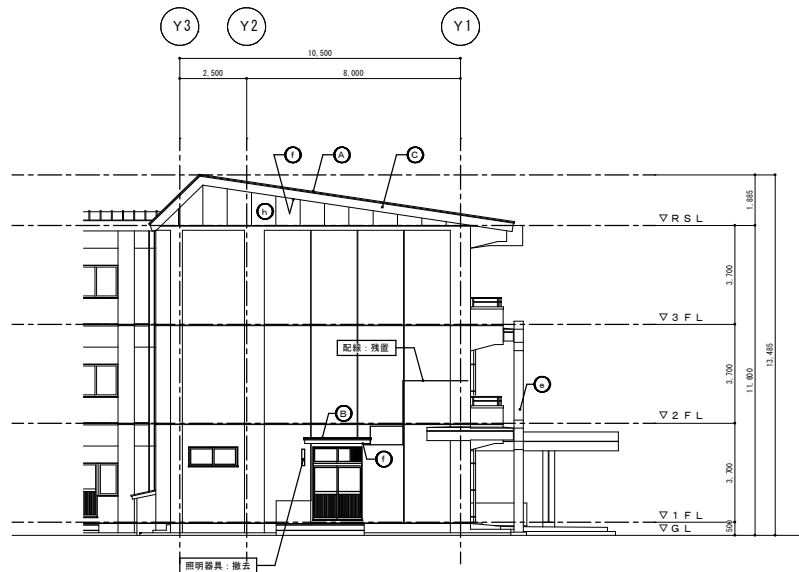
外部位上表

符号	部位	改修後 仕上
A	屋根	高圧洗浄・下地調整珪障・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
B	屋根	高圧洗浄・下地調整珪障・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
C	破風・鼻隠し EXP. 目隠木	高圧洗浄・下地調整珪障・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
D	雪止め	高圧洗浄・下地調整珪障・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
E	陰屋根 庇	既存防水層除去(平場・立上り)、ケレン、清掃、クラック補修後 絶縁用シート敷設のうえ、塩化ビニル樹脂系高圧防水t=1.5 (S-W2工法)
F	ドレン	既存ドレンキャップ・目隠木撤去、改修用ドレン(アルミ製φ100)新設
G	宜木・水切	下地調整・補修のうえ、ウレタン塗膜防水 (K-2工法)
H	外壁 柱型 梁型	既存塗膜除去(高圧水洗工法)、劣化部補修・下地調整のうえ、防水形複層塗材 R E 吹付 既存目地コーキング撤去、シーリング(PU-2)新設 既存サッシ廻りコーキング撤去、シーリング(MS-2)新設
I	外壁 柱型 梁型 軒天井	既存塗膜除去(アスベスト含有材除去)、劣化部補修・下地調整のうえ、防水形複層塗材 R E 吹付 (アスベスト含有材除去工法 棟26・38: 超高圧水洗工法 (集塵装置付)) 既存目地コーキング撤去、シーリング(PU-2)新設 既存サッシ廻りコーキング撤去、シーリング(MS-2)新設
J	壁 種	高圧洗浄・下地調整 R B 種・錆止め塗装のうえ、DP塗り(ふっ素樹脂塗料)
K	庇・梁上端	絶縁部除去、ウレタン塗膜防水 (K-2工法)
L	前庭ブレース	既存塗膜除去、劣化部補修・下地調整のうえ、防水形複層塗材 R E 吹付
M	軒天井	下地調整 R B 種のうえ、E P 塗り
N	置屋根外壁	既存塗膜除去、下地調整のうえ、防水形複層塗材 R E 吹付
O	置屋根外壁	既存塗膜除去(アスベスト含有材除去)、劣化部補修・下地調整のうえ、防水形複層塗材 R E 吹付 (アスベスト含有材除去工法 : 超高圧水洗工法 (集塵装置付)) 既存目地コーキング撤去、シーリング(PU-2)新設
P	置屋根外壁	既存塗膜除去(アスベスト含有材除去)、劣化部補修・下地調整のうえ、防水形複層塗材 R E 吹付 (アスベスト含有材除去工法 : 超高圧水洗工法 (集塵装置付)) 既存目地コーキング撤去、シーリング(PU-2)新設
Q	昇降口軒天井	アルミスバンドレールH-16 新設
R	バルコニー手摺	既存のまま

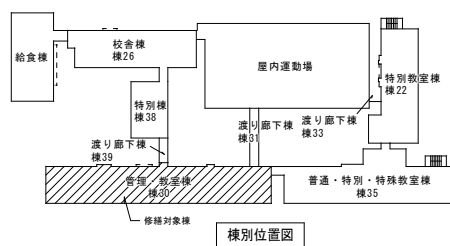


管理・教室棟 北側立面図 S=1/100

※ F F 球気筒保護カバー、換気用フードは、残置とする

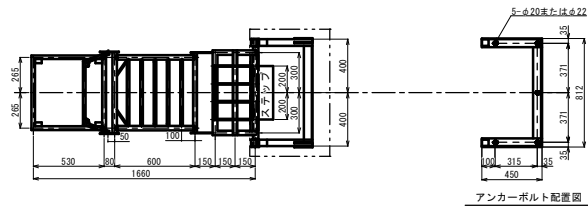


管理・教室棟 西側立面図 S=1/100

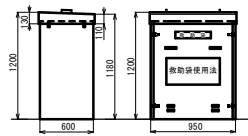


棟別位置図

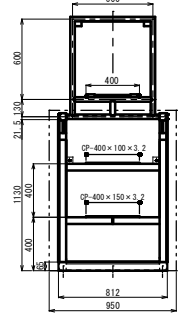
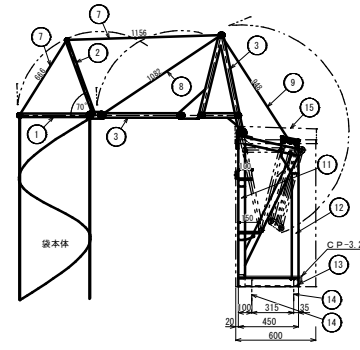
外部仕上表		
符号	部位	改修前 仕上
A	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 瓦葺き
B	屋根	長尺カラー鉄板 t=0.4 横葺き
C	破風・鼻隠し EXP. J部窓木	カラー鉄板 t=0.4包み (破風・鼻隠しH=300) EXP. J部窓木ポルテ鋼板 t=1.6・W360
D	雪止め	L-50×50×4 O P塗り
E	除塵根 庇	均しモルタル下地、シート防水 t=2.0
F	ドレン	ルーフトドレンφ100
G	窓木・水切	ポルテ鋼板 t=1.6・W=200撤去
a	外壁 柱型 梁型	コンクリート打放し下地、アクリルリシン吹付 目地コーキング サッシ廻りコーキング(ポリサルファイド系)
b	外壁 柱型 梁型 軒天井	コンクリート打放し下地、アクリルリシン吹付 (アスベスト含有あり) 除去 目地コーキング サッシ廻りコーキング(ポリサルファイド系) 同上
c	窓 種	鋼管φ100・80 O P塗り
d	庇・梁上端	ウレタン塗膜防水 立上H=200、D=200
e	前庭ブレース	コンクリート打放し下地、吹付タイル
f	軒天井	有孔石綿フレキシブルボード t=4 (910角) (アスベスト含有みなし材) V P塗り
g	置屋根外壁	浅野アモパネル (アスベスト含有みなし材) 下地、アクリルリシン吹付
h	置屋根外壁	浅野アモパネル (アスベスト含有みなし材) 下地、アクリルリシン吹付 (アスベスト含有あり)
i	置屋根外壁	浅野アモパネル (アスベスト含有みなし材) 下地、アクリルリシン吹付 (アスベスト含有あり)
j	昇降口軒天井	石綿フレキシブルボード t=4 V P 撤去 (アスベスト含有みなし材)
k	バルコニー手摺	アルミ製窓木+アルミ製手摺



アンカーボルト配置図



屋外用分屋型格納箱寸法図 (S-1/30)
t1.2 SUS304 札柱上 または

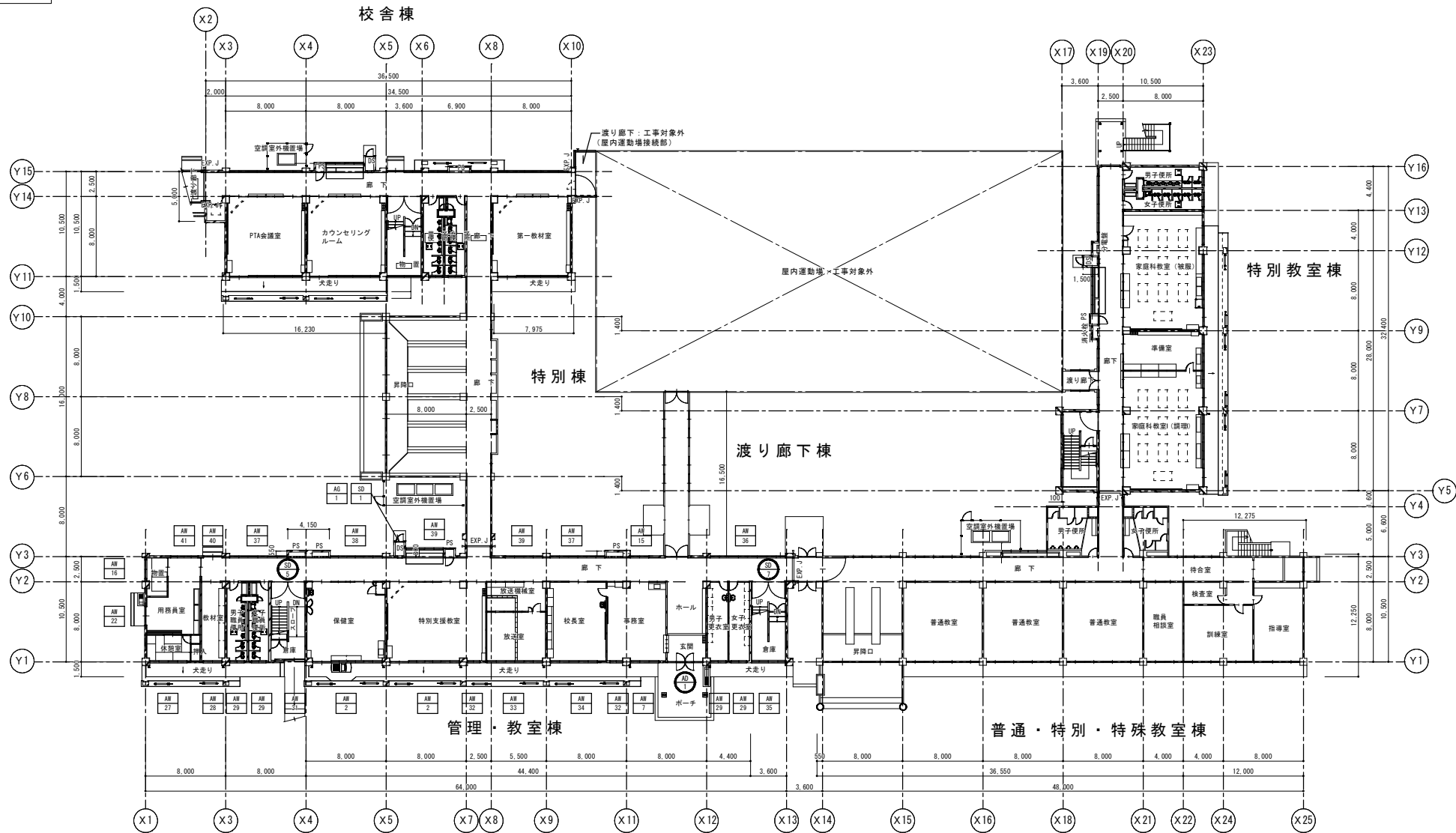



サビ止塗装及び吹付塗装仕上

15	格納箱	t1.2 SUS304 札柱上
14	金属製アンカーボルト	M12またはM16
13	取付金属部材-3	L45×45×6
12	取付金属部材-2	F8×50×4
11	取付金属部材-1	□50×50×2.3
10		
9	避難ワイヤロープⅢ	φ10またはφ12
8	避難ワイヤロープⅡ	φ8
7	避難ワイヤロープⅠ	φ6
6		
5		
4		
3	入口金具③	φ34 φ×3.2
2	入口金具②	φ19 (L=600)
1	入口金具①	φ27.2×2.3
部材	名 称	規 格

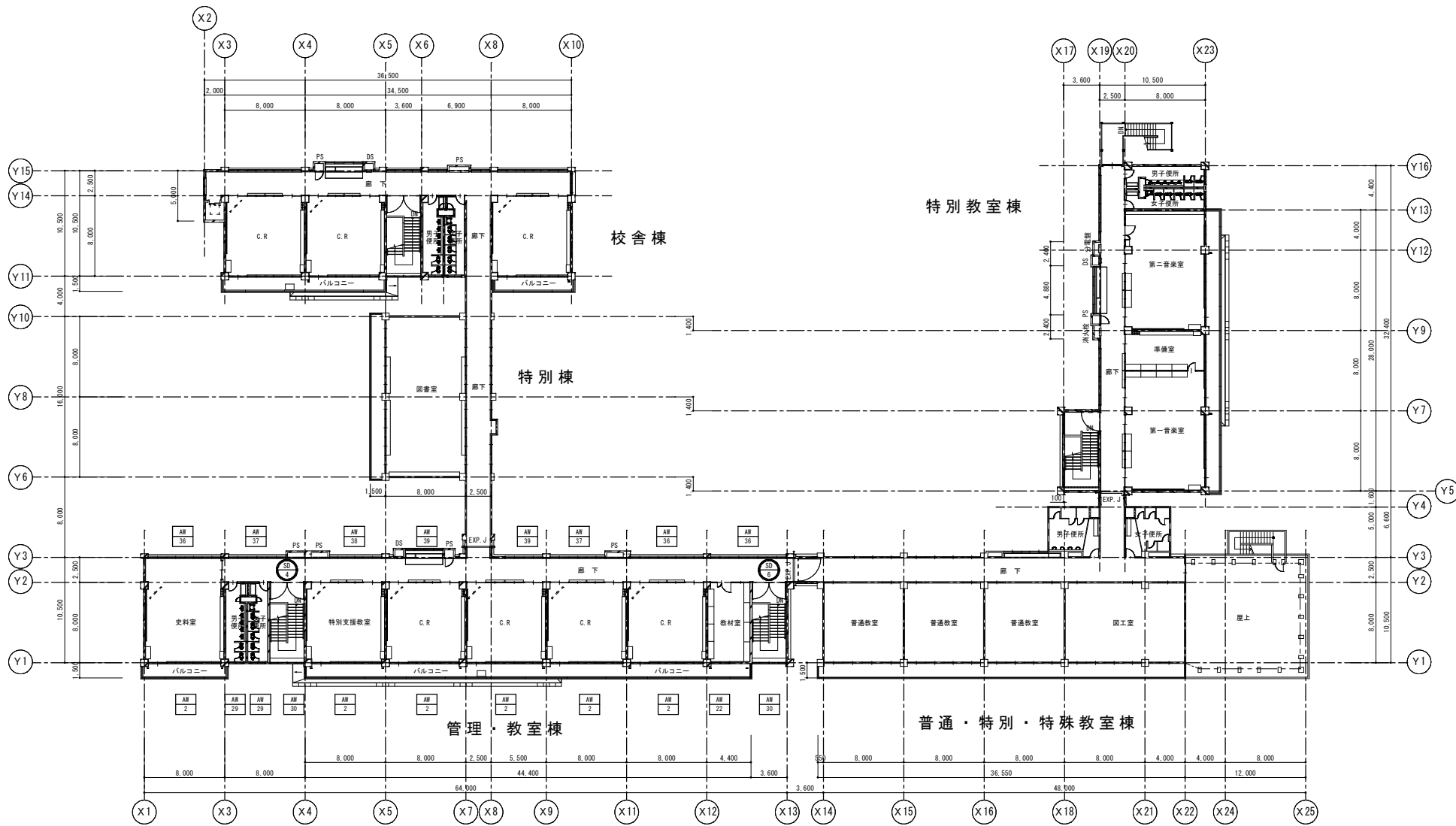
避難器具詳細図 S-1/20
2階 : 2台
3階 : 1台 計 3台 更新


既存



特記	・	 有限 環境 計画 工房 会社 〒020-0121 岩手県盛岡市立青山小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕 一級建築士事務所 岩手県知事登録 第カ(2808)1068号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 齊瑞 俊一	設計年月日 R5・12・	担当 工藤	校図 成田	照査 黒澤	修繕名称 令和6年度盛岡市立青山小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕	図面番号 A—24
	・		図面名称 1階建具キープラン	格尺 A1: 1/200 A2: 1/400				

既存



特記	・	 有限 環境 計画 工房 <small>〒20-0121 墨田区豊洲4丁目16-5 TEL (019) 645-0380 一級建築士事務所 国土院知事登録 第か(2303)1069号 一級建築士 建設大臣登録 第96078号 浜端 俊一</small>	設計年月日	R5・12・	担当	工藤	検図	成田	照査	黒澤	修繕名称	令和6年度盛岡市立青山小学校校舎安全対策(外壁・屋根等)修繕	図面番号	A — 26
	・		図面名称	3階建具キープラン	縮尺	A1: 1/200 A2: 1/400								
	・													
	・													

共通事項		建具種・くつずり詳細図																																																																																																																																								
表示符号	<table border="1"> <tr><th>記号</th><th>建具</th><th>P</th><th>ガラス</th><th>平面図表示建具番号</th></tr> <tr><td>A D</td><td>アルミ製戸</td><td>P</td><td>フローレガラス</td><td>ドアクローザー</td></tr> <tr><td>A W</td><td>アルミ製窓</td><td>F</td><td>型板ガラス</td><td>(ストップ付)</td></tr> <tr><td>A G</td><td>アルミ製がらり</td><td>N F</td><td>網入型板ガラス</td><td></td></tr> <tr><td>S</td><td>鋼製三方枠</td><td>W F</td><td>網入型板ガラス</td><td>ドアクローザー</td></tr> <tr><td>S D</td><td>鋼製戸</td><td>H F P</td><td>網入型板ガラス(特殊物ガラス)</td><td>(ストップなし)</td></tr> <tr><td>S W</td><td>鋼製窓</td><td>W P</td><td>網入型板ガラス</td><td></td></tr> <tr><td>S G</td><td>鋼製がらり</td><td>H A P</td><td>熱線吸収フロート板ガラス</td><td></td></tr> <tr><td>S S</td><td>重量シャッター</td><td>L o w e</td><td>低放射ガラス</td><td>ドアクローザー</td></tr> <tr><td>L D</td><td>鋼製扉扉</td><td>T ()</td><td>強化ガラス(スクリーン付)</td><td>(フェールバック機能)</td></tr> <tr><td>L S</td><td>軽業シャッター</td><td>F T ()</td><td>型板強化ガラス(304付)</td><td></td></tr> <tr><td>S S D</td><td>ステンレス製戸</td><td>I G ()</td><td>網入型板ガラス(特殊物ガラス)</td><td></td></tr> <tr><td>S S W</td><td>ステンレス製窓</td><td>H H ()</td><td>熱線吸収ガラス(特殊物ガラス)</td><td></td></tr> <tr><td>S S G</td><td>ステンレス製がらり</td><td>D S ()</td><td>網入型板ガラス(特殊物ガラス)</td><td></td></tr> <tr><td>A C W</td><td>アルミカーテンウォール</td><td>L ()</td><td>合わせガラス(材料板ガラス)</td><td></td></tr> <tr><td>P D</td><td>樹脂製戸</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>P W</td><td>樹脂製窓</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>W D</td><td>木製戸</td><td>D C</td><td>ドアクローザー(304付)</td><td></td></tr> <tr><td>Y D H</td><td>オーバヘッドドア</td><td>D C (P)</td><td>ドアクローザー(バネなし型)</td><td></td></tr> <tr><td>H</td><td>ふすま</td><td>D C (C)</td><td>ドアクローザー(304付)</td><td></td></tr> <tr><td>P</td><td>結露子</td><td>F H</td><td>フロアヒンジ</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>E L (D)</td><td>非発塵(本鎖り型)</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>E L (L)</td><td>非発塵(レバーハンドル型)</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>H G</td><td>ヒンジローラー</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>P H</td><td>ビポットヒンジ</td><td></td></tr> </table>	記号	建具	P	ガラス	平面図表示建具番号	A D	アルミ製戸	P	フローレガラス	ドアクローザー	A W	アルミ製窓	F	型板ガラス	(ストップ付)	A G	アルミ製がらり	N F	網入型板ガラス		S	鋼製三方枠	W F	網入型板ガラス	ドアクローザー	S D	鋼製戸	H F P	網入型板ガラス(特殊物ガラス)	(ストップなし)	S W	鋼製窓	W P	網入型板ガラス		S G	鋼製がらり	H A P	熱線吸収フロート板ガラス		S S	重量シャッター	L o w e	低放射ガラス	ドアクローザー	L D	鋼製扉扉	T ()	強化ガラス(スクリーン付)	(フェールバック機能)	L S	軽業シャッター	F T ()	型板強化ガラス(304付)		S S D	ステンレス製戸	I G ()	網入型板ガラス(特殊物ガラス)		S S W	ステンレス製窓	H H ()	熱線吸収ガラス(特殊物ガラス)		S S G	ステンレス製がらり	D S ()	網入型板ガラス(特殊物ガラス)		A C W	アルミカーテンウォール	L ()	合わせガラス(材料板ガラス)		P D	樹脂製戸				P W	樹脂製窓				W D	木製戸	D C	ドアクローザー(304付)		Y D H	オーバヘッドドア	D C (P)	ドアクローザー(バネなし型)		H	ふすま	D C (C)	ドアクローザー(304付)		P	結露子	F H	フロアヒンジ				E L (D)	非発塵(本鎖り型)				E L (L)	非発塵(レバーハンドル型)				H G	ヒンジローラー				P H	ビポットヒンジ													
	記号	建具	P	ガラス	平面図表示建具番号																																																																																																																																					
A D	アルミ製戸	P	フローレガラス	ドアクローザー																																																																																																																																						
A W	アルミ製窓	F	型板ガラス	(ストップ付)																																																																																																																																						
A G	アルミ製がらり	N F	網入型板ガラス																																																																																																																																							
S	鋼製三方枠	W F	網入型板ガラス	ドアクローザー																																																																																																																																						
S D	鋼製戸	H F P	網入型板ガラス(特殊物ガラス)	(ストップなし)																																																																																																																																						
S W	鋼製窓	W P	網入型板ガラス																																																																																																																																							
S G	鋼製がらり	H A P	熱線吸収フロート板ガラス																																																																																																																																							
S S	重量シャッター	L o w e	低放射ガラス	ドアクローザー																																																																																																																																						
L D	鋼製扉扉	T ()	強化ガラス(スクリーン付)	(フェールバック機能)																																																																																																																																						
L S	軽業シャッター	F T ()	型板強化ガラス(304付)																																																																																																																																							
S S D	ステンレス製戸	I G ()	網入型板ガラス(特殊物ガラス)																																																																																																																																							
S S W	ステンレス製窓	H H ()	熱線吸収ガラス(特殊物ガラス)																																																																																																																																							
S S G	ステンレス製がらり	D S ()	網入型板ガラス(特殊物ガラス)																																																																																																																																							
A C W	アルミカーテンウォール	L ()	合わせガラス(材料板ガラス)																																																																																																																																							
P D	樹脂製戸																																																																																																																																									
P W	樹脂製窓																																																																																																																																									
W D	木製戸	D C	ドアクローザー(304付)																																																																																																																																							
Y D H	オーバヘッドドア	D C (P)	ドアクローザー(バネなし型)																																																																																																																																							
H	ふすま	D C (C)	ドアクローザー(304付)																																																																																																																																							
P	結露子	F H	フロアヒンジ																																																																																																																																							
		E L (D)	非発塵(本鎖り型)																																																																																																																																							
		E L (L)	非発塵(レバーハンドル型)																																																																																																																																							
		H G	ヒンジローラー																																																																																																																																							
		P H	ビポットヒンジ																																																																																																																																							
留意点	<p>(O-O-O) , (O-O) は建築工事標準詳細図の標準番号を示す。</p> <p>S D 40 (H=2,400以下、扉一枚の幅=950以下) L D 36 及び 50 (H=2,400超え、扉一枚の幅=1,500以下) H 20 (戸ふすまは30mm) S S D 50 (H=2,700以上、扉一枚の幅=1,500以下) P 24 60 (H=3,200以上、扉一枚の幅=2,000以下) W D 30 (H=1,000未満、扉一枚の幅=950以下) 36 (H=2,000未満、扉一枚の幅=950以下) 40 (H=2,400未満、扉一枚の幅=950以下)</p>																																																																																																																																									
形状	<p>(1) S Dのうち、各種型は特記以外は片面フラッシュとする。</p> <p>(2) 多機能使用戸引の枠は、1・6・2・5-1・6・2・5-2になる。</p> <p>(3) 標準型は「標準」欄による。</p> <p>(4) 特殊な性能(防音、防霧、防塵、耐熱)の建具の適用は「備考」欄による。</p> <p>(5) 水切りは「備考」欄による。</p> <p>(6) 標準型建具の適用は、「標準型建具の適用」欄による。</p>																																																																																																																																									
仕上げ	<p>(1) S D、L D、S、S S、S Gの仕上げは特記以外、建具物はP、建具内はS O Pとする。</p> <p>(2) W Dの仕上げは特記以外はS O Pとする。</p> <p>(3) L Dの合わせ及び網入り板は、ステンレス鋼板 SUS304 1.5 L型巻みとする。</p> <p>(4) S D及びL Dのドアガラスは特記以外、鋼板()の2つ、建具物はP、建具内はS O Pとする。</p> <p>(5) W Dのドアガラスは、建具同時又はガラス枠付とする。</p> <p>(6) ふすまの上げりの種類は、「備考」欄による。</p>																																																																																																																																									
建具金物	<p>(1) ドアクローザーの適用は建具取付図(平面図)による。なお、ドアクローザーの取付は室内側を原則とする。</p> <p>(2) 重量たよりとなる開き戸は壁面からの取付方法を100%程度とし、ドアクローザーの有無にかかわらず戸ふすまを取り付ける。</p> <p>(3) クレセント及び修繕部操作レバーの位置は扉面から1,500mm以下とする。</p> <p>(4) 扉の扉面は鋼製レバーハンドルとし、扉の取付は「標準型」欄による。</p> <p>(5) 扉の網入り、把手類の取付位置は扉面から300~1,000mmとし、押板は1,100mmとする。</p> <p>(6) 自動ドアのセンサーは、「備考」欄による。</p> <p>(7) 防犯防物品は「備考」欄による。</p> <p>(8) 下表以外の建具金物は、「備考」欄による。ただし、取付位置は取付図の指定するものとする。</p>																																																																																																																																									
外部	<table border="1"> <tr><th>一般型</th><th>下層</th><th>シリンダー錠錠(内面サムターン)</th></tr> <tr><td>自由開閉扉</td><td>フロアヒンジ(片面付、ストップ付)シリンダー本鎖り錠(内面サムターン)</td><td>押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度</td></tr> <tr><td>自動ドア(3引付タイプ)</td><td>引用本鎖り錠(内面サムターン)</td><td></td></tr> </table>												一般型	下層	シリンダー錠錠(内面サムターン)	自由開閉扉	フロアヒンジ(片面付、ストップ付)シリンダー本鎖り錠(内面サムターン)	押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度	自動ドア(3引付タイプ)	引用本鎖り錠(内面サムターン)																																																																																																																						
一般型	下層	シリンダー錠錠(内面サムターン)																																																																																																																																								
自由開閉扉	フロアヒンジ(片面付、ストップ付)シリンダー本鎖り錠(内面サムターン)	押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度																																																																																																																																								
自動ドア(3引付タイプ)	引用本鎖り錠(内面サムターン)																																																																																																																																									
内部	<table border="1"> <tr><th>一般型</th><th>下層</th><th>シリンダー錠錠(片面サムターン)</th></tr> <tr><td>清潔扉</td><td>ビポットヒンジ</td><td>錠なし</td></tr> <tr><td>便所、洗面所</td><td>ビポットヒンジ</td><td>錠なし</td></tr> <tr><td>網製軽量自動装置</td><td>自動・制御装置(ストップ付) ステンレス製錠止め軸</td><td>表示装置、非常開錠装置、大型サムターン付引き錠(引付式)押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度</td></tr> <tr><td>特殊防犯型防火戸</td><td>ヒンジクローザー(ビポット型、ストップなし) ケースハンドル錠</td><td></td></tr> <tr><td>点検扉</td><td>軸吊りヒンジ</td><td>点検口錠</td></tr> <tr><td>自由開閉扉</td><td>押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度</td><td></td></tr> <tr><td>窓</td><td>クレセント</td><td></td></tr> </table>												一般型	下層	シリンダー錠錠(片面サムターン)	清潔扉	ビポットヒンジ	錠なし	便所、洗面所	ビポットヒンジ	錠なし	網製軽量自動装置	自動・制御装置(ストップ付) ステンレス製錠止め軸	表示装置、非常開錠装置、大型サムターン付引き錠(引付式)押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度	特殊防犯型防火戸	ヒンジクローザー(ビポット型、ストップなし) ケースハンドル錠		点検扉	軸吊りヒンジ	点検口錠	自由開閉扉	押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度		窓	クレセント																																																																																																							
一般型	下層	シリンダー錠錠(片面サムターン)																																																																																																																																								
清潔扉	ビポットヒンジ	錠なし																																																																																																																																								
便所、洗面所	ビポットヒンジ	錠なし																																																																																																																																								
網製軽量自動装置	自動・制御装置(ストップ付) ステンレス製錠止め軸	表示装置、非常開錠装置、大型サムターン付引き錠(引付式)押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度																																																																																																																																								
特殊防犯型防火戸	ヒンジクローザー(ビポット型、ストップなし) ケースハンドル錠																																																																																																																																									
点検扉	軸吊りヒンジ	点検口錠																																																																																																																																								
自由開閉扉	押板(引手)内外共にステンレス押板(HL又はNo.28仕上)(L=450)程度																																																																																																																																									
窓	クレセント																																																																																																																																									
特殊な性能	<p>性能はO印がついたものを用いる。備考欄による。</p> <p>(1) 防音ドアセット及び防音サッシの音特性は、(T-1・T-2・T-3・T-4)とする。</p> <p>(2) 断熱ドアセット及び断熱サッシの断熱性は、(H-1・H-2・H-3・H-4・H-5)とする。</p> <p>(3) 網入りドアセットの網内形状断熱性は、(D-1・D-2・D-3)とする。</p>																																																																																																																																									
防火戸	<p>(1) ヒューズ装置、熱感知器、煙感知器との連動は「備考」欄による。</p> <p>(2) 防火戸の種類は下表により、適用は「防火戸の種類」欄による。</p>																																																																																																																																									
種別	<table border="1"> <tr><th>種別</th><th>性能</th></tr> <tr><td>特定防火設備(遠長1時間)</td><td>耐火建築物及び準耐火建築物(以下「耐火建築物」という)の各階において、特定の床面積以上に設けられた防火設備 1) 層以上の各階において内装に不燃又は準不燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 耐火建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備</td></tr> <tr><td>防火設備(遠長20分)</td><td>耐火建築物の外壁に設ける防火設備 防火設備及び準防火設備以外の建築物の外壁に設ける防火設備 1) 層以上の各階において内装に難燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 準耐火建築物に形成された壁の層間に設ける防火設備 木造建築物において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備</td></tr> </table>												種別	性能	特定防火設備(遠長1時間)	耐火建築物及び準耐火建築物(以下「耐火建築物」という)の各階において、特定の床面積以上に設けられた防火設備 1) 層以上の各階において内装に不燃又は準不燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 耐火建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備	防火設備(遠長20分)	耐火建築物の外壁に設ける防火設備 防火設備及び準防火設備以外の建築物の外壁に設ける防火設備 1) 層以上の各階において内装に難燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 準耐火建築物に形成された壁の層間に設ける防火設備 木造建築物において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備																																																																																																																								
種別	性能																																																																																																																																									
特定防火設備(遠長1時間)	耐火建築物及び準耐火建築物(以下「耐火建築物」という)の各階において、特定の床面積以上に設けられた防火設備 1) 層以上の各階において内装に不燃又は準不燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 耐火建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備																																																																																																																																									
防火設備(遠長20分)	耐火建築物の外壁に設ける防火設備 防火設備及び準防火設備以外の建築物の外壁に設ける防火設備 1) 層以上の各階において内装に難燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 準耐火建築物に形成された壁の層間に設ける防火設備 木造建築物において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備																																																																																																																																									
自動ドア開閉装置	<p>(1) 自動ドアの開閉装置は「備考」欄による。</p> <p>(2) 自動ドアの開閉装置の防犯性能の適用は、「備考」欄による。</p> <p>(3) 外部に面する自動扉には、凍結防止装置としてヒーター(発熱線は3V又は5V表示品、容量30W程度のシリコンテープとし、凍結防止用サーモスタット付)を設ける。(補助センサーも同様とする。)</p> <p>(4) センサーの種類は、「備考」欄による。</p>																																																																																																																																									
多機能使用	<p>1・6・2・5-1 → 図示</p>																																																																																																																																									
防火・防煙シャッター	<p>1・4・9-1 → 図示</p>																																																																																																																																									
特記	<p>※記号、種類は共通事項、建具種・くつずり詳細図、又は標準詳細図(4-01)による</p>																																																																																																																																									

電気設備改修工事特記仕様書

1 仕様概要
1 標榜の名称 令和6年度盛岡市立青山小学校校舎安全対策(外壁・屋根等)修繕
2 標榜の住所 盛岡市青山2丁目番2-21
3 標榜概要
表: 標榜物名称, 構造, 用途, 階数, 床面積, 建築面積, 建築基準法施行期, 消防法施行令別表第1項による用途区分, 備考

4 工事種別 (○印のついたものを適用する。)
表: 種別, 建物, 内部, 外部, 備考
表: 電気設備
表: 11 構造・結露防止
表: 12 電線・ケーブル
表: 21 電気配線
表: 22 配線・配線の保護
表: 23 電気設備の接地

5 特記仕様書
1 一般仕様
2 特記仕様
3 特記仕様
4 特記仕様

6 仕様
1 材料等
2 材料の品質・性能証明
3 電気保安技術者
4 工事用電力
5 工事用資機材
6 監督員資格
7 足場・仮設足場
8 搬送機
9 天吊機等の取付方法

10 電気設備の工事内容及び、下書きのとりかた。
表: 項目, 電気設備内容, 建築工事, 機械設備工事, その他工事

11 構造・結露防止
12 電線・ケーブル
21 電気配線
22 配線・配線の保護
23 電気設備の接地

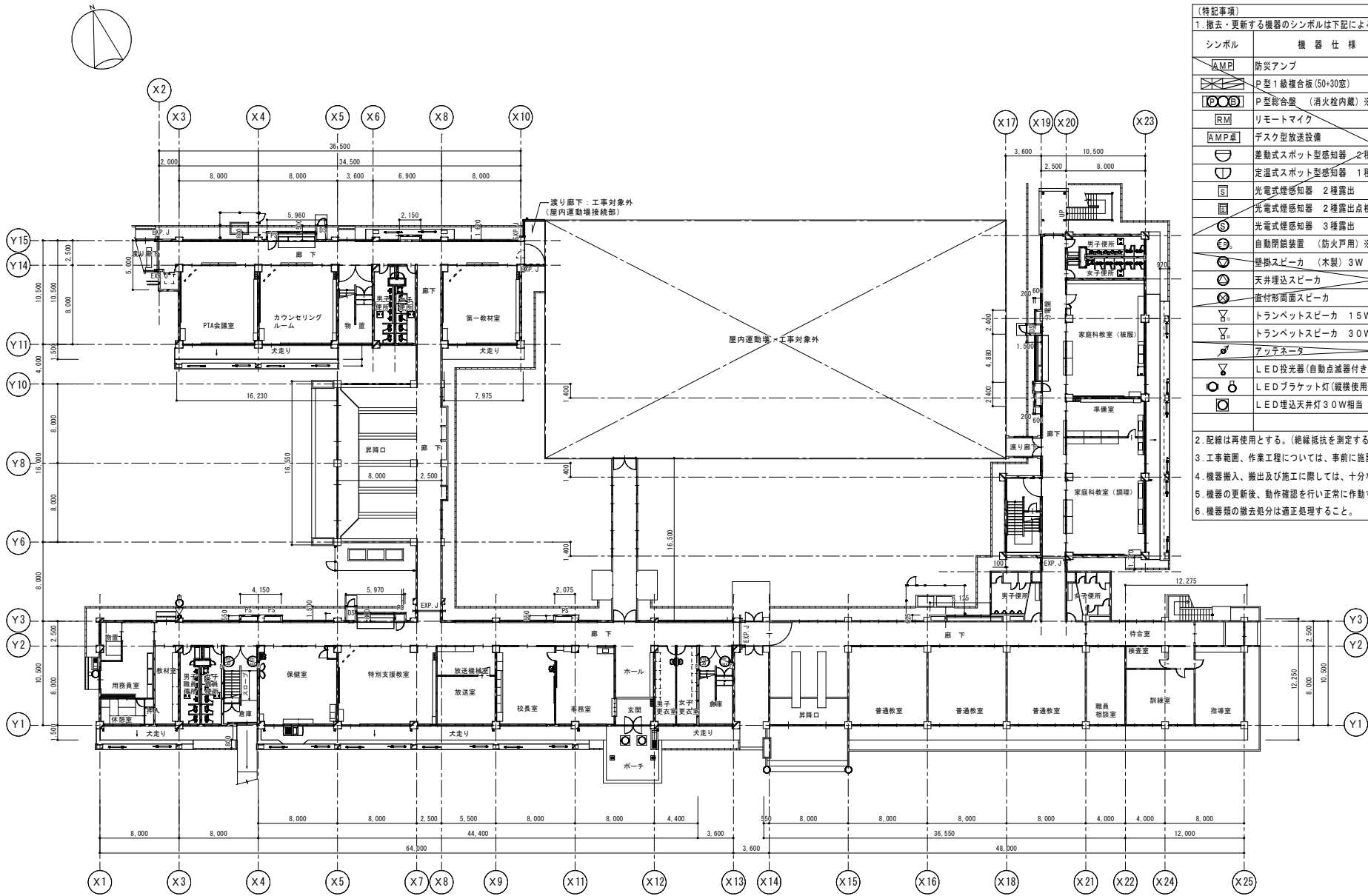
24 山等の取扱い
25 山等の取扱い

26 特記仕様
27 特記仕様
28 特記仕様

29 仕様
30 仕様
31 仕様
32 仕様
33 仕様
34 仕様
35 仕様
36 仕様
37 仕様
38 仕様
39 仕様
40 仕様
41 仕様
42 仕様
43 仕様
44 仕様
45 仕様
46 仕様
47 仕様
48 仕様
49 仕様
50 仕様
51 仕様
52 仕様
53 仕様
54 仕様
55 仕様
56 仕様
57 仕様
58 仕様
59 仕様
60 仕様
61 仕様
62 仕様
63 仕様
64 仕様
65 仕様
66 仕様
67 仕様
68 仕様
69 仕様
70 仕様
71 仕様
72 仕様
73 仕様
74 仕様
75 仕様
76 仕様
77 仕様
78 仕様
79 仕様
80 仕様
81 仕様
82 仕様
83 仕様
84 仕様
85 仕様
86 仕様
87 仕様
88 仕様
89 仕様
90 仕様
91 仕様
92 仕様
93 仕様
94 仕様
95 仕様
96 仕様
97 仕様
98 仕様
99 仕様
100 仕様

1 電気方式
2 分電盤
3 照明器具
4 照明器具
5 照明器具
6 照明器具
7 ハイランションアクリレット
8 その他
9 その他
10 その他
11 その他
12 その他
13 その他
14 その他
15 その他
16 その他
17 その他
18 その他
19 その他
20 その他
21 その他
22 その他
23 その他
24 その他
25 その他
26 その他
27 その他
28 その他
29 その他
30 その他
31 その他
32 その他
33 その他
34 その他
35 その他
36 その他
37 その他
38 その他
39 その他
40 その他
41 その他
42 その他
43 その他
44 その他
45 その他
46 その他
47 その他
48 その他
49 その他
50 その他
51 その他
52 その他
53 その他
54 その他
55 その他
56 その他
57 その他
58 その他
59 その他
60 その他
61 その他
62 その他
63 その他
64 その他
65 その他
66 その他
67 その他
68 その他
69 その他
70 その他
71 その他
72 その他
73 その他
74 その他
75 その他
76 その他
77 その他
78 その他
79 その他
80 その他
81 その他
82 その他
83 その他
84 その他
85 その他
86 その他
87 その他
88 その他
89 その他
90 その他
91 その他
92 その他
93 その他
94 その他
95 その他
96 その他
97 その他
98 その他
99 その他
100 その他

11 電気設備
12 電気設備
13 電気設備
14 電気設備
15 電気設備
16 電気設備
17 電気設備
18 電気設備
19 電気設備
20 電気設備
21 電気設備
22 電気設備
23 電気設備
24 電気設備
25 電気設備
26 電気設備
27 電気設備
28 電気設備
29 電気設備
30 電気設備
31 電気設備
32 電気設備
33 電気設備
34 電気設備
35 電気設備
36 電気設備
37 電気設備
38 電気設備
39 電気設備
40 電気設備
41 電気設備
42 電気設備
43 電気設備
44 電気設備
45 電気設備
46 電気設備
47 電気設備
48 電気設備
49 電気設備
50 電気設備
51 電気設備
52 電気設備
53 電気設備
54 電気設備
55 電気設備
56 電気設備
57 電気設備
58 電気設備
59 電気設備
60 電気設備
61 電気設備
62 電気設備
63 電気設備
64 電気設備
65 電気設備
66 電気設備
67 電気設備
68 電気設備
69 電気設備
70 電気設備
71 電気設備
72 電気設備
73 電気設備
74 電気設備
75 電気設備
76 電気設備
77 電気設備
78 電気設備
79 電気設備
80 電気設備
81 電気設備
82 電気設備
83 電気設備
84 電気設備
85 電気設備
86 電気設備
87 電気設備
88 電気設備
89 電気設備
90 電気設備
91 電気設備
92 電気設備
93 電気設備
94 電気設備
95 電気設備
96 電気設備
97 電気設備
98 電気設備
99 電気設備
100 電気設備

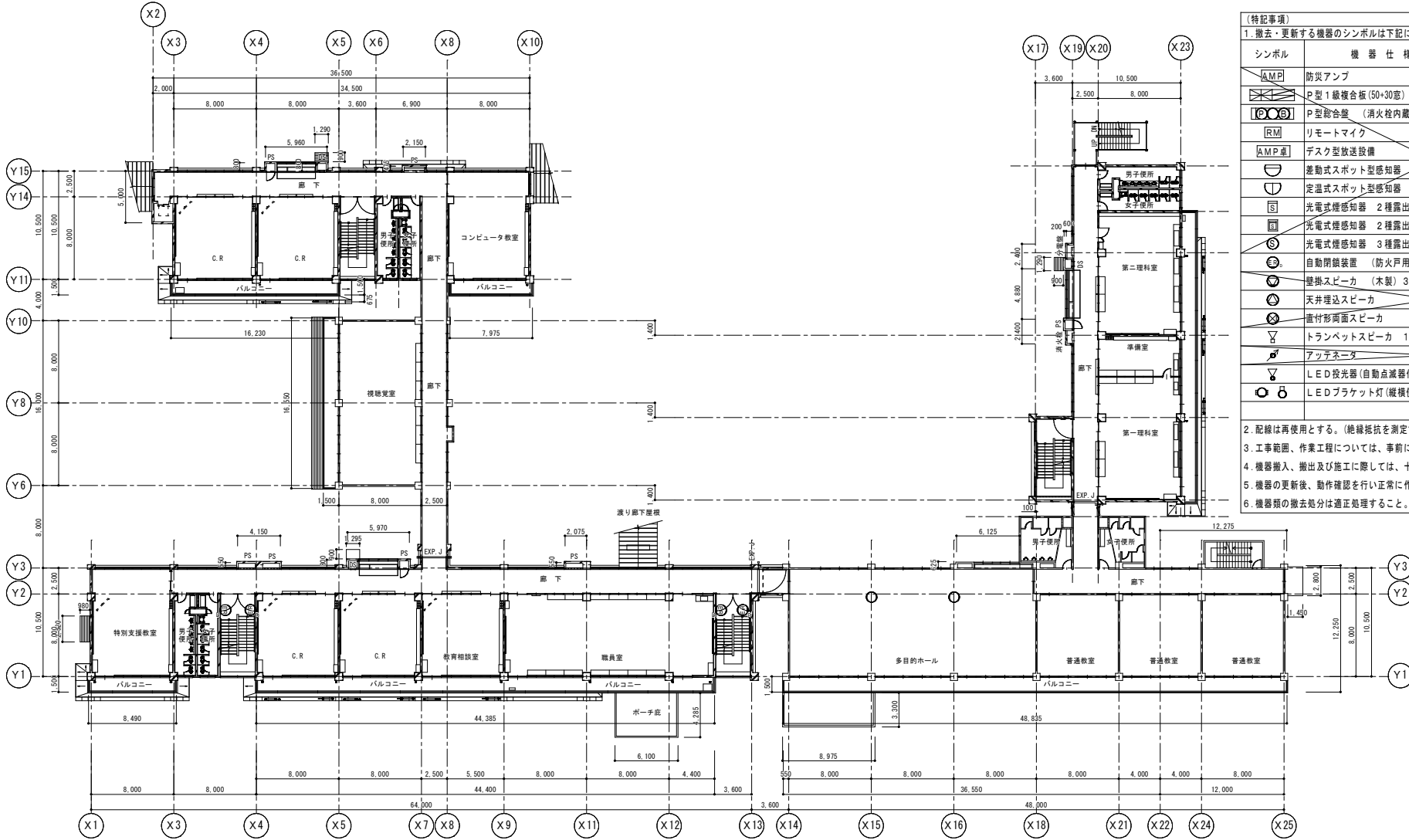


1階平面図 S=1/200

(特記事項)		数量			
1. 撤去・更新する機器のシンボルは下記による		1階	2階	3階	計
AMP	防災アンプ				
⊠	P型1級複合板(50×30窓)				
⊠	P型総合盤(消火栓内蔵)※機械設備				
RM	リモートマイク				
AMP直	デスク型放送設備				
⊖	差動式スポット型感知器 2種露出				
⊖	定温式スポット型感知器 1種露出防水				
⊖	光電式煙感知器 2種露出				
⊖	光電式煙感知器 2種露出点検口付				
⊖	光電式煙感知器 3種露出				
⊖	自動閉鎖装置(防火戸用)※建築工事	4	4	4	12
⊖	壁掛スピーカ(木製)3W				
⊖	天井埋込スピーカ				
⊖	直付形両面スピーカ				
⊖	トランペットスピーカ 15W		2		2
⊖	トランペットスピーカ 30W			2	2
⊖	アッテネータ				
⊖	LED投光器(自動点滅器付き)	1	3		4
⊖	LEDブラケット灯(縦横使用)	2	1		3
⊖	LED埋込天井灯30W相当	2			2

- 配線は再使用とする。(絶縁抵抗を測定すること)
- 工事範囲、作業工程については、事前に施設管理者及び監督員と打合せの上、決定する。
- 機器搬入、搬出及び施工に際しては、十分な安全対策を行うこと。
- 機器の更新後、動作確認を行い正常に作動することを確認すること。
- 機器類の撤去処分は適正処理すること。

防火区画貫通処理(25)

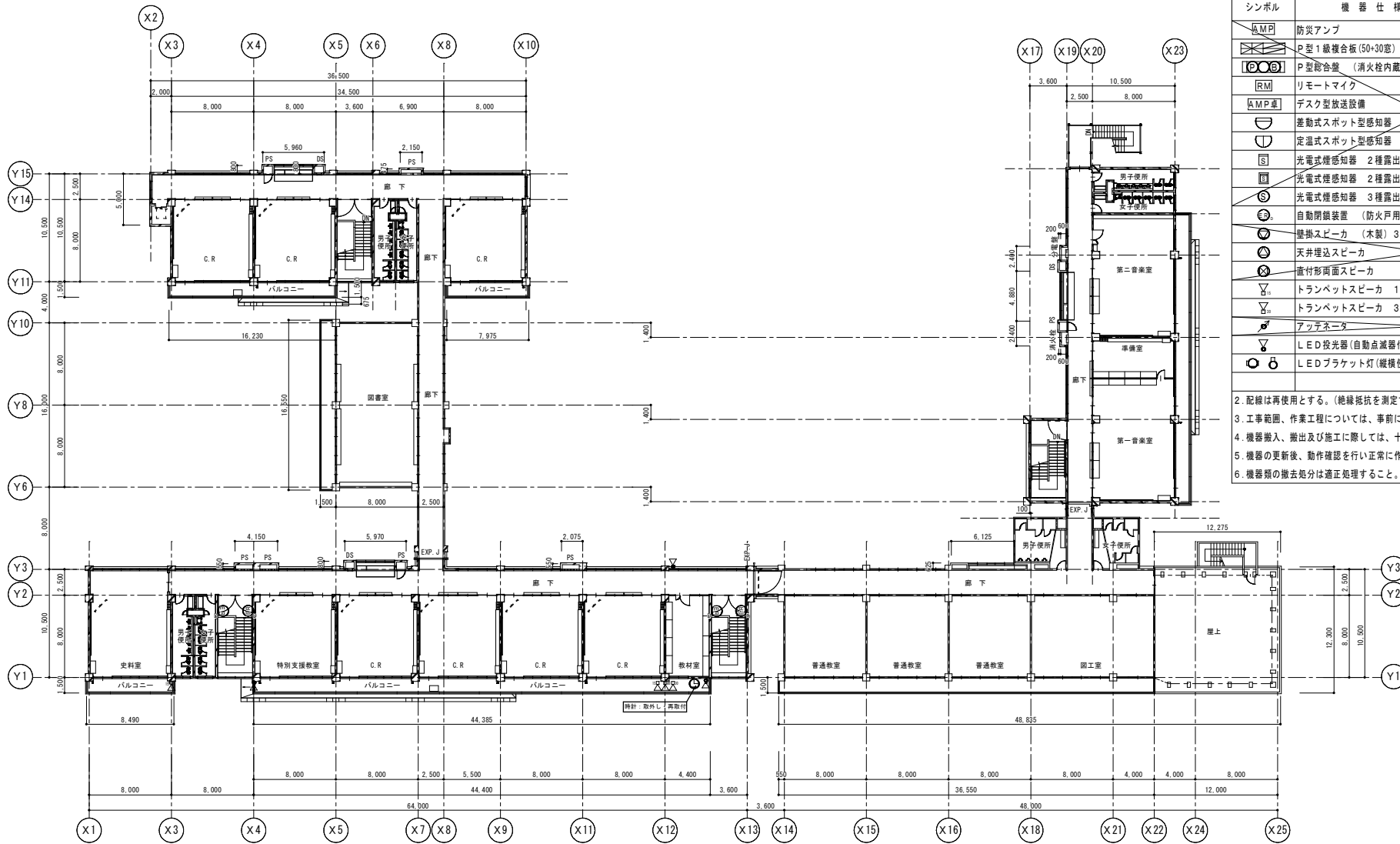


2階平面図 S=1/200

(特記事項)		数量			
1. 撤去・更新する機器のシンボルは下記による		1階	2階	3階	計
シンボル	機器仕様				
AMP	防炎アンブ				
	P型1級複合板(50+30窓)				
	P型複合壁(消火栓内蔵)※機械設備				
RM	リモートマイク				
AMP卓	デスク型放送設備				
	差動式スポット型感知器 2種露出				
	定温式スポット型感知器 1種露出防水				
	光電式煙感知器 2種露出				
	光電式煙感知器 2種露出点検口付				
	光電式煙感知器 3種露出				
	自動閉鎖装置(防火戸用)※建築工事		4		
	壁掛スピーカ(木製)3W				
	天井埋込スピーカ				
	畳付形両面スピーカ				
	トランペットスピーカ 15W				
	アッテネータ				
	LED投光器(自動点滅器付き)				
	LEDフラクット灯(縦横使用)				

2. 配線は再使用とする。(総線抵抗を測定すること)
3. 工事範囲、作業工程については、事前に施設管理者及び監督員と打合せの上、決定する。
4. 機器搬入、搬出及び施工に際しては、十分な安全対策を行うこと。
5. 機器の更新後、動作確認を行い正常に作動することを確認すること。
6. 機器類の撤去処分は適正処理すること。

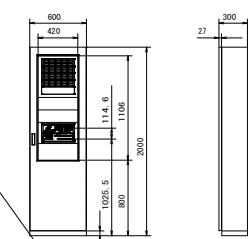
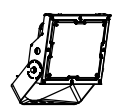
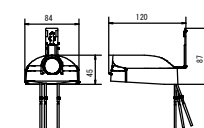
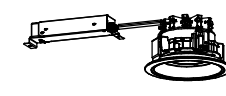
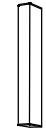
防火区画貫通処理(25)

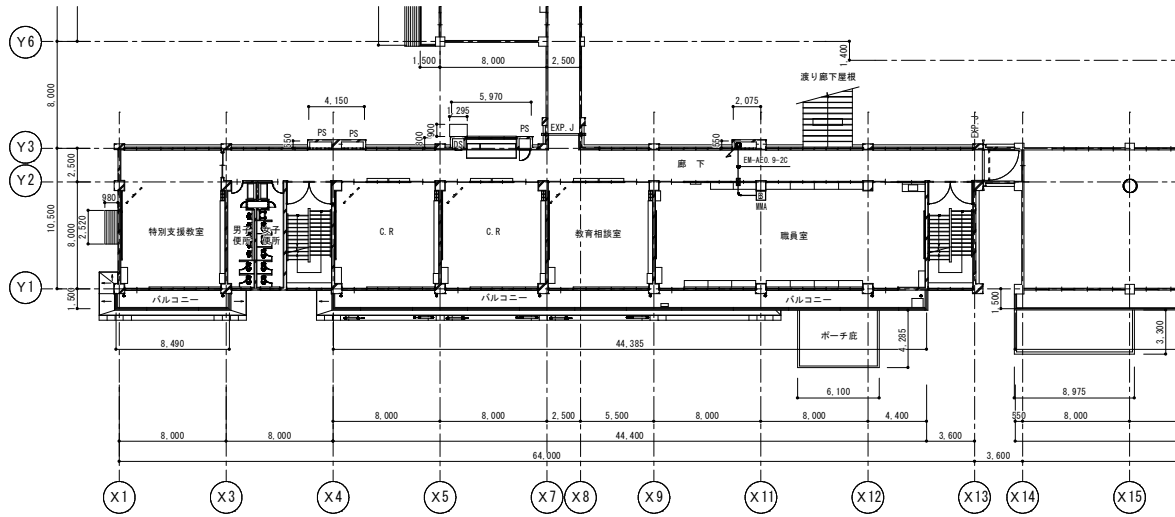


3階平面図 S=1/200

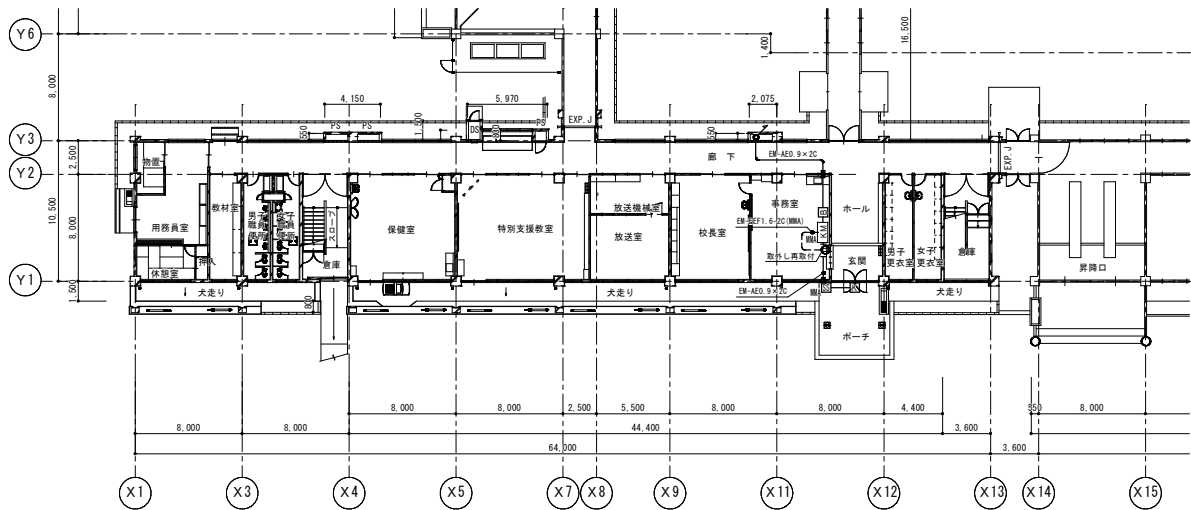
(特記事項)		数量			
1. 撤去・更新する機器のシンボルは下記による		1階	2階	3階	計
AMP	防災アンプ				
⊗	P型1級複合板(50×30窓)				
⊗	P型複合盤(消火栓内蔵)※機械設備				
RM	リモートマイク				
AMP連	デスク型放送設備				
⊖	差動式スポット型感知器 2種露出				
⊖	定温式スポット型感知器 1種露出防水				
S	光電式煙感知器 2種露出				
S	光電式煙感知器 2種露出点検口付				
S	光電式煙感知器 3種露出				
⊗	自動閉鎖装置(防火戸用)※建築工事			4	
⊗	壁掛スピーカー(木製)3W				
⊗	天井埋込スピーカー				
⊗	直付形両面スピーカー				
Y	トランペットスピーカー 15W			2	
Y	トランペットスピーカー 30W			2	
⊗	アッテネータ				
⊗	LED投光器(自動点滅器付き)			3	
⊗	LEDプラケット灯(縦横使用)			1	

2. 配線は再使用とする。(絶縁抵抗を測定すること)
 3. 工事範囲、作業工程については、事前に施設管理者及び監督員と打合せの上、決定する。
 4. 機器搬入、搬出及び施工に際しては、十分な安全対策を行うこと。
 5. 機器の更新後、動作確認を行い正常に作動することを確認すること。
 6. 機器類の撤去処分は適正処理すること。

<p>P型1級複合受信機80回線自立型（自動試験付）（自火報兼用40回線・自火報防排煙兼用40回線）</p> 	<p>LED投光器 水銀灯100形相当</p>  <p>電源内蔵型、ワイド配光 光束4600lm、消費電力32.7W、電圧100V/200V 昼白色、5000K、Ra70、光源寿命6万時間（光束維持率80%） 本体：アクリル（スチールメタリック） パネル：ポリカーボネート（透明つや消し） 保護等級IP65、耐風速60m/s 落下防止ワイヤー付、耐落サージ：15KV</p>	<p>光電式自動点滅器 EEスイッチ</p>  <p>定格：AC100V 6A (JIS1形) (AC100V 6A) (ワード対応)</p>	<p>軒下用ダウンライト 350形</p>  <p>LED内蔵くワコンア（Dと数）タイプ、電源ユニット内蔵、軒下用（防雨型） 4000K、Ra85、拡散タイプ、一般色タイプ、光源光束角15度 器具光束：3450lm、消費電力：30.7W、電圧：100-242V 光源寿命60000時間（光束維持率80%）、調光可能範囲（約5%～100%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上） パネル：アクリル（透明）、厚さ穴：φ150</p>	<p>LEDウォールライト 20形</p>  <p>LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 器具光束1480lm、消費電力14.9W、電圧100～242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23</p>																																																			
<p>1回線あたりの感知線接続数（当ホト品）</p> <table border="1"> <tr> <td>常用電源</td> <td>AC100V 50/60Hz</td> </tr> <tr> <td>消費電力</td> <td>警報時最大：65VA 警報時最大：185VA</td> </tr> <tr> <td>予備電源</td> <td>DC24V 4000mAh ニッケルカドミウム蓄電池</td> </tr> </table> <p>接続数は終端抵抗値によって異なります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>10KΩ</th> <th>20KΩ</th> <th>10KΩレス プーアター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 熱センサー</td> <td>80コ</td> <td>20コ</td> <td>80コ</td> </tr> <tr> <td>B 煙センサー</td> <td>40コ</td> <td>7コ</td> <td>63コ</td> </tr> <tr> <td>B' 煙センサー</td> <td>20コ</td> <td>5コ</td> <td>40コ</td> </tr> <tr> <td>C 熱検知器付、2層板</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D 光電分離型感知器</td> <td>1セット</td> <td>接続不可</td> <td>1セット</td> </tr> <tr> <td>E 光電知器</td> <td>20コ</td> <td>5コ</td> <td>40コ</td> </tr> <tr> <td>E' 光電知器 (自動試験対応)</td> <td>30コ</td> <td>7コ</td> <td>63コ</td> </tr> <tr> <td>E'' 光電知器 (自動試験対応)</td> <td>※1</td> <td></td> <td>※1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 光電知器は、20個までとしてください。 上記感知器が混在する場合は、下記の方程式により接続数を決めてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>10KΩ</th> <th>20KΩ</th> <th>10KΩレスプーアター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 80$</td> <td>$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 80$</td> <td>$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 100$</td> </tr> <tr> <td>C=1</td> <td>C=0</td> <td>C=1</td> </tr> </tbody> </table> <p>光電式分離型感知器 と他の感知器は混在不可</p>	常用電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	警報時最大：65VA 警報時最大：185VA	予備電源	DC24V 4000mAh ニッケルカドミウム蓄電池		10KΩ	20KΩ	10KΩレス プーアター	A 熱センサー	80コ	20コ	80コ	B 煙センサー	40コ	7コ	63コ	B' 煙センサー	20コ	5コ	40コ	C 熱検知器付、2層板				D 光電分離型感知器	1セット	接続不可	1セット	E 光電知器	20コ	5コ	40コ	E' 光電知器 (自動試験対応)	30コ	7コ	63コ	E'' 光電知器 (自動試験対応)	※1		※1	10KΩ	20KΩ	10KΩレスプーアター	$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 80$	$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 80$	$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 100$	C=1	C=0	C=1				
常用電源	AC100V 50/60Hz																																																						
消費電力	警報時最大：65VA 警報時最大：185VA																																																						
予備電源	DC24V 4000mAh ニッケルカドミウム蓄電池																																																						
	10KΩ	20KΩ	10KΩレス プーアター																																																				
A 熱センサー	80コ	20コ	80コ																																																				
B 煙センサー	40コ	7コ	63コ																																																				
B' 煙センサー	20コ	5コ	40コ																																																				
C 熱検知器付、2層板																																																							
D 光電分離型感知器	1セット	接続不可	1セット																																																				
E 光電知器	20コ	5コ	40コ																																																				
E' 光電知器 (自動試験対応)	30コ	7コ	63コ																																																				
E'' 光電知器 (自動試験対応)	※1		※1																																																				
10KΩ	20KΩ	10KΩレスプーアター																																																					
$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 80$	$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 80$	$\frac{A+4(B'-D)+8}{3} - (B+E) \leq 100$																																																					
C=1	C=0	C=1																																																					



2階平面図 S=1/200



1階平面図 S=1/200

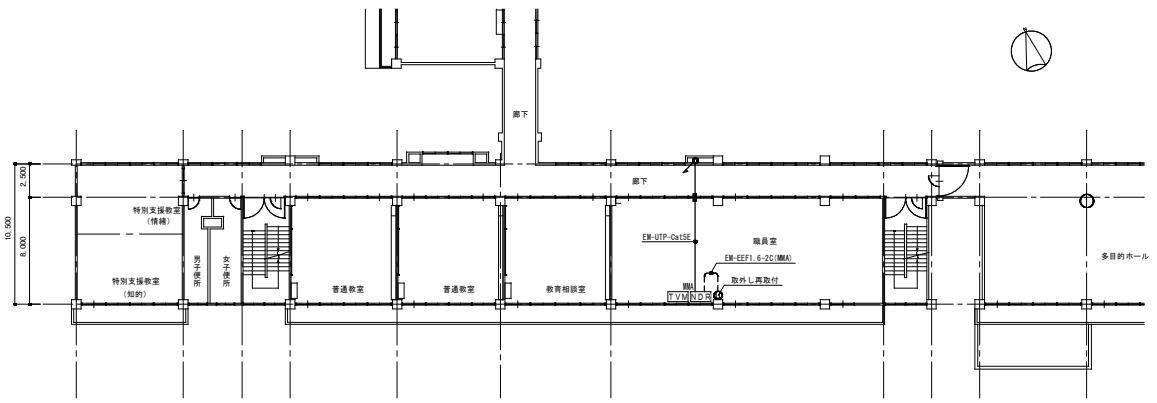
K モーター式引戸用電気錠	B 電気錠操作鈕 (2線式)														
<table border="1"> <tr><td>定格</td><td>電源電圧 DC24V</td><td>消費電流 0.3A</td></tr> <tr><td>寿命</td><td colspan="2">10万回動作以上</td></tr> </table>	定格	電源電圧 DC24V	消費電流 0.3A	寿命	10万回動作以上		<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>埋込型 (適合ボックス 1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>適合プレート</td><td colspan="2">コスモシリーズ ワイド2.1 スイッチプレート (1連用)</td></tr> <tr><td></td><td colspan="2">WTG101W(ラウンド型) / WT8101W(スクエア型)</td></tr> </table>	形状	埋込型 (適合ボックス 1個用スイッチボックス)	適合プレート	コスモシリーズ ワイド2.1 スイッチプレート (1連用)			WTG101W(ラウンド型) / WT8101W(スクエア型)	
定格	電源電圧 DC24V	消費電流 0.3A													
寿命	10万回動作以上														
形状	埋込型 (適合ボックス 1個用スイッチボックス)														
適合プレート	コスモシリーズ ワイド2.1 スイッチプレート (1連用)														
	WTG101W(ラウンド型) / WT8101W(スクエア型)														

KM 電気錠操作器 (1回路)	SS シークレットスイッチ (2線式)																
<table border="1"> <tr><td>定格</td><td>電源電圧 AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>特機時: 6W以下 最大負荷時: 40W以下</td></tr> <tr><td>使用周囲温度</td><td>0℃~+40℃</td></tr> <tr><td>使用湿度</td><td>0~95%以下</td></tr> <tr><td>警報保持時間</td><td>約5分</td></tr> <tr><td>形状</td><td>適合スイッチボックス 1個用スイッチボックス</td></tr> </table>	定格	電源電圧 AC100V 50/60Hz	消費電力	特機時: 6W以下 最大負荷時: 40W以下	使用周囲温度	0℃~+40℃	使用湿度	0~95%以下	警報保持時間	約5分	形状	適合スイッチボックス 1個用スイッチボックス	<table border="1"> <tr><td>電気錠制御方式</td><td>無極性2線式 (電源線逆送戻方式)</td></tr> <tr><td>形状</td><td>埋込型</td></tr> </table>	電気錠制御方式	無極性2線式 (電源線逆送戻方式)	形状	埋込型
定格	電源電圧 AC100V 50/60Hz																
消費電力	特機時: 6W以下 最大負荷時: 40W以下																
使用周囲温度	0℃~+40℃																
使用湿度	0~95%以下																
警報保持時間	約5分																
形状	適合スイッチボックス 1個用スイッチボックス																
電気錠制御方式	無極性2線式 (電源線逆送戻方式)																
形状	埋込型																

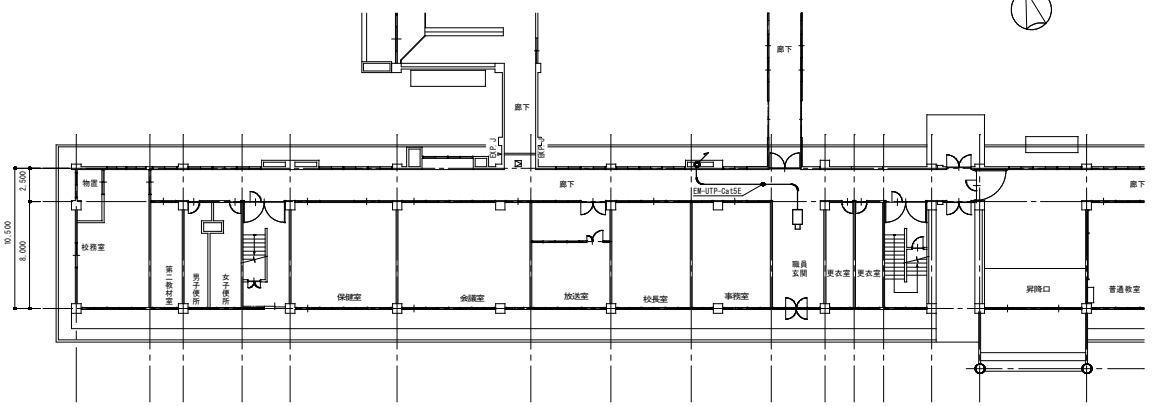
(特記事項)
1. 撤去・更新する機器のシンボルは下記による

シンボル	機器仕様	数量				計
		1階	2階	3階	4階	
KM	電気錠操作器 1回路用	1				1
B	電気錠操作按钮		1	1		2
SS	シークレットスイッチ	1				1
K	電気錠	1				1

防火区画貫通処理 (25)

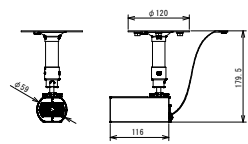


2階平面図 S=1/200



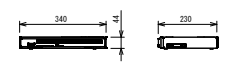
1階平面図 S=1/200

2MP 屋内 ボックスカメラ (天井取付金具付)



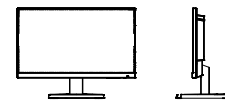
電源・消費電力	PoE (1E6E802.3e f準拠) 約4.3W
録画方式	H.265, H.264, JPPEG
内蔵マイク・音声圧縮方式	動音域広帯域レコーディング: 5.726.6.111.AAC-LC
最低照度	(F2.0) カラー: 0.008lx, 白黒: 0.028lx
ネットワーク・通信形態	10BASE-T/100BASE-TX/1.0Gbps, PoE
画像解像度 (最大)	[180°] 1920×1080 [4:3] 1800×1200
レンズ部	f=2.9~7.5mm (2.5倍, 電動ズーム/電動フォーカス)
セキュリティ	ユーザー認証/ホスト認証/HTTPS
規格	インテリジェント, スローモーション, スタードレーミング, 256色監視, 3ヶ所追従, 動体検出, 録画, Wi-Fi-6E対応

NDR ネットワークディスクレコーダー (2TB×1)



電源・消費電力	DC54V 1.67A (専用ACアダプタ使用)・90W
質量	約2.6kg
カメラ接続台数・HDD	4台・2TB (2TB×1)
録画圧縮方式	H.265, H.264, JPPEG
入出力	モニター接続: 1 (HDMI), USBポート: 2 (USB3.0×1, USB2.0×1), 7P-FAN/コントロールポート: 1 (端子予約), 3P5P: 1 (RJ-45, PoE対応), PCポート: 1 (RJ-45)
モニター端子 最大解像度	メイン: 4K, サブ: FHD
特長 (機能)	PoE監視機能, 動体検出・追従検出, 90dB-HDD・USBポート, 2TB大容量, 予約録画 (10分・1時間・24時間), 3設定, 通信: SSL対応, MP4ダウンロード, 複数接続可能, RTPSP接続可能, かな漢字変換機能, マウス1個付属

TVM 22型ワイド液晶ディスプレイ



電源	AC100V・98W
画面有効寸法	478×260mm
解像度	1,920×1,080画素
質量	約3.6kg
接続端子	音声入力: ステレオミニジャック×1
映像入力	HDMI, アナログRGB
スピーカー	1W × 1W
動作環境	湿度0℃~40℃ 湿度20~80% (結露なきこと)

(特記事項)		数量				
1.撤去・更新する機器のシンボルは下記による		1階	2階	3階	4階	計
シンボル	機器仕様					
NDR	ネットワークディスクレコーダー		1			1
TVM	ディスプレイ		1			1
☐	屋内監視カメラ	1				1

防火区画貫通処理 (25)